

大町市公共施設管理 個別施設計画

令和2年度

長野県大町市

第1章 公共施設管理個別施設計画の目的等

1 背景・目的・位置づけ	1
2 計画期間	2
3 対象施設	2
4 施設類型ごとの公共施設の方針の見方	4

第2章 施設類型ごとの公共施設の方針

1 集会施設	6
2 文化施設	9
3 図書館	10
4 博物館等	12
5 スポーツ施設	14
6 学校	20
7 保育園	25
8 観光・産業系施設	27
9 保健・社会福祉施設	34
10 庁舎等	39
11 公営住宅	45
12 道路・橋りょう	49
13 上下水道施設	49
14 病院施設	49
15 温泉引湯供給施設	51
16 その他の施設	52

第3章 フォローアップの実施方針、市民等への情報提供

1 フォローアップの実施方針	65
2 市民や施設利用者への情報提供	65

第1章 公共施設管理個別施設計画の目的等

1 背景・目的・位置づけ

高度経済成長期の急激な人口増加と社会変化により、公共施設の整備が進められてきました。しかし、当時建築された公共施設は建築から30年以上経過し、その多くが耐用年数を超過しています。今後、これらの公共施設は、大規模改修や修繕、建て替えが必要となってきます。

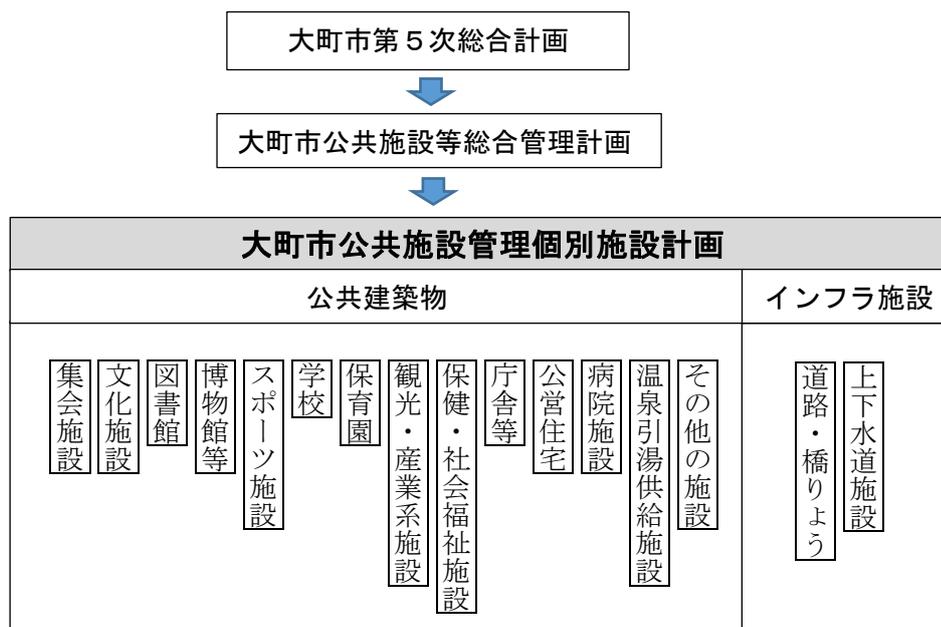
一方、長引く経済の低迷に加え、高齢化に伴う社会保障費の増加、また、人口の減少に伴う税収の減少等によって、将来の財政状況はさらに厳しくなることが見込まれます。

本市においても、人口の減少に加え、少子高齢化が急速に進行をしていく状況の中で、今後、施設の利用需要の低下や利用状況の変化が予想されます。また、施設の老朽化が徐々に進行することに伴い、施設の建替えや改修などの更新費用の増加も見込まれます。しかし、人口の減少に伴う財政規模の縮小等により、厳しい財政状況が続く中で必要な財源を確保することは容易ではなく、施設を現状のまま維持管理していくことは極めて困難な状況にあります。

これらの現状を踏まえて、公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点から機能転換や複合化を検討することにより、施設総量を本市に見合った数へと抑制し、今後も存続させるべき施設の長寿命化を図りながら、持続可能な施設管理と利便性の向上を目指すとともに、財政負担の軽減と平準化を図るため、平成29年3月に大町市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）を策定しました。

大町市公共施設管理個別施設計画（以下「本計画」という。）は、総合管理計画の目標や方針等を実現するため、個別施設ごとの具体的な対応方針を策定するものです。

【体系図】



2 計画期間

本計画は総合管理計画の実施計画として位置づけるため、計画期間は総合管理計画期間に合わせ、令和8年度までとします。

平成 28年度	令和 3年度	令和 9年度	令和 19年度
大町市公共施設等総合管理計画 第1期（平成28～令和8年度）		総合管理計画 第2期 （令和9～18年度）	総合管理計画 第3期
大町市公共施設個別施設計 画 第1期（令和3～8年度）		個別施設計画 第2期 （令和9～18年度）	個別施設計画 第3期

※総合管理計画の更新等に合わせて、本計画の更新等を行います。

3 対象施設

本計画は、総合管理計画に掲げる公共建築物及びインフラ施設から、以下の施設等を除いた施設を対象に計画を策定します。

(1) 個別に計画を策定している施設等

- ①大町市大町浄水センター長寿命化計画【平成22年度策定】
- ②大町市大町浄水センター耐震実施計画【平成25年度策定】
- ③大町市林道橋梁長寿命化修繕計画【平成25年度策定】
- ④大町市雨水整備基本計画【平成25年度策定】
- ⑤大町市営住宅等整備計画【平成27年度策定】
- ⑥大町市農業集落排水事業最適整備構想【平成28年度策定】
- ⑦大町市水道事業基本計画【平成29年度策定】
- ⑧大町市水道事業アセットマネジメント【平成29年度策定】
- ⑨大町市橋梁長寿命化修繕計画【平成30年度改定】
- ⑩大町市舗装長寿命化修繕計画【平成30年度策定】
- ⑪大町市トンネル長寿命化修繕計画【平成30年度策定】
- ⑫大町市水道事業経営変更認可計画【令和元年度策定】
- ⑬大町市簡易水道事業経営変更認可計画【令和元年度策定】
- ⑭大町市水道ビジョン【令和元年度策定】

(2) 今後、個別に計画策定を予定している施設等

- ①大町市農業用水利施設長寿命化計画【令和5年度までに策定予定】
- ②大町市公共下水道事業ストックマネジメント計画【令和4年度までに策定予定】

(3) 総合管理計画の策定後に、除却、譲渡を行った施設

- ①柿の木団地 518.95 m²
- ②同和教育集会所 140.91 m²
- ③上一団地・上一集会所 1,744.33 m²
- ④北原器具置場 20.8 m²
- ⑤北小学校便所 27.0 m²
- ⑥麻の館 336.62 m²
- ⑦閏田水防倉庫 46.55 m²
- ⑧就業施設 264.9 m²
- ⑨大塩高齢者センター 68.3 m²
- ⑩鷹狩山キャンプ場炊事場・便所 23.4 m²
- ⑪野平南器具置場 19.44 m²
- ⑫柿ノ木器具置場 8.14 m²
- ⑬大平積載車車庫・詰所 49.15 m²
- ⑭長畑器具置場 11.65 m²
- ⑮石原器具置場 24.3 m²

(4) 小規模な施設

- ・50 m²未満の建物。ただし、計画的な更新・統合が必要な建物（公衆トイレ、消防器具庫等）は除く。

【例 四阿、倉庫、バス停など】

4 施設類型ごとの公共施設の方針の見方

「第2章 施設類型ごとの公共施設の方針」は、総合管理計画「第4章 施設類型ごとの基本方針」により分類しており、次の(1)～(5)の項目について記載しています。

(1) 施設別状況

NO	施設名称・棟名称	延床面積(m ²)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	担当課
			構造	建築年	耐震履歴	経過	劣化結果	4分類	避難所	

①構造

鉄筋コンクリート造	RC造	鉄骨鉄筋コンクリート造	SRC造
軽量・重量鉄骨造	S造	コンクリート充填鋼管構造	CFT造
木造	W造	コンクリートブロック造	CB造

②建築年 建物を建築した年(明治「M」、大正「T」、昭和「S」、平成「H」、令和「R」)

③耐震履歴 「実施済」、「未実施」、「不要」(昭和56年6月1日以降の建築)から選択

④経過 建築年から令和2年度までの経過年を記載

⑤劣化結果 令和元年度の劣化度調査結果を、総合評価A・B・C・Dの4段階で記載

A	概ね良好
B	局所、部分的に劣化が見られるが、安全上、機能上、ほぼ問題なし
C	安全上、機能上、低下の兆しが見られる
D	随所、広範囲に著しい劣化が見られ、安全上、機能上、問題があり、早急に対応する必要がある

⑥4分類 各施設の施設(劣化結果、耐震等)とサービス(利用状況、コスト等)に分けて行う施設評価を実施(下表「4分類の施設評価」)。各施設が該当する分類箇所(①～④)を記載

【4分類の施設評価】

(建築物評価 ↑ 建築年・耐震・劣化等)	③ 施設の転用、譲渡等を基本に検討 ・建物評価が高く・サービス評価が低い	① 施設の現状維持を基本に検討 ・建物評価・サービス評価とも高い
	④ 施設の廃止(除却)や譲渡等を基本に検討 ・建物評価・サービス評価とも低い	② 施設の移転、建替え等を基本に検討 ・建物評価が低く、サービス評価が高い



 サービス評価(利用状況・コスト・役割等)

⑦避難所 指定避難所・福祉避難所は「」、指定緊急避難場所は「」、指定避難及び指定緊急避難場所を兼ねている場合は「」と記載しています。

(2) 施設の位置 「(1)施設別状況」の施設NOにより、施設の位置を記載

(3) 施設の役割及び現状と課題 「①施設の役割」と「②施設の現状と課題」を記載

(4) 施設の利用状況及び運営管理に係る経費

NO	施設名称	①				②		③	④
		施設の利用状況 (人)				H30 維持管理 (千円)		利用者 1人 コスト (円)	市民 1人 コスト (円)
		指標	H28	H29	H30	歳入	歳出		

- ①施設の利用状況 (人) 平成 28～30 年度までの利用状況 (利用者数が把握可能な施設)
 ②H30 維持管理 (千円) 平成 30 年度の施設の維持管理に係る歳入及び歳出
 ③利用者 1 人コスト (H30 維持管理「歳出」－「歳入」) ÷ H30 施設の利用者
 ④市民 1 人コスト (H30 維持管理「歳出」－「歳入」) ÷ 27,803 人 (H31 年 4 月 1 日現在の大町市人口)

(5) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

NO	施設名称	①						②	
		スケジュール【対策内容、費用 (千円)】						今後の方向性	
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	第 1 期	第 2 期

①スケジュール【対策内容、費用 (千円)】

令和 3～8 年度の対策内容 (上段) 及び費用 (下段) を記載

【参考】スケジュールに記載の「各年度の対策費用の合計」 (千円)

R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	合計
250,914	336,438	246,950	128,578	127,433	101,728	1,192,041

②今後の方向性

「建替え」「継続」「転用」「譲渡」「廃止」「移転」「統合」から選択

【第 1 期】: 令和 3～8 年度 【第 2 期】: 令和 9～18 年度

【参考】「今後の方向性」の延べ施設数 (施設数 173 施設)

		建替え	継続	転用	譲渡	廃止	移転	統合	合計
第 1 期	延べ施設数	3	153	11	18	21	3	3	212
第 2 期	延べ施設数	9	149	16	28	34	11	29	276

第2章 施設類型ごとの公共施設の方針

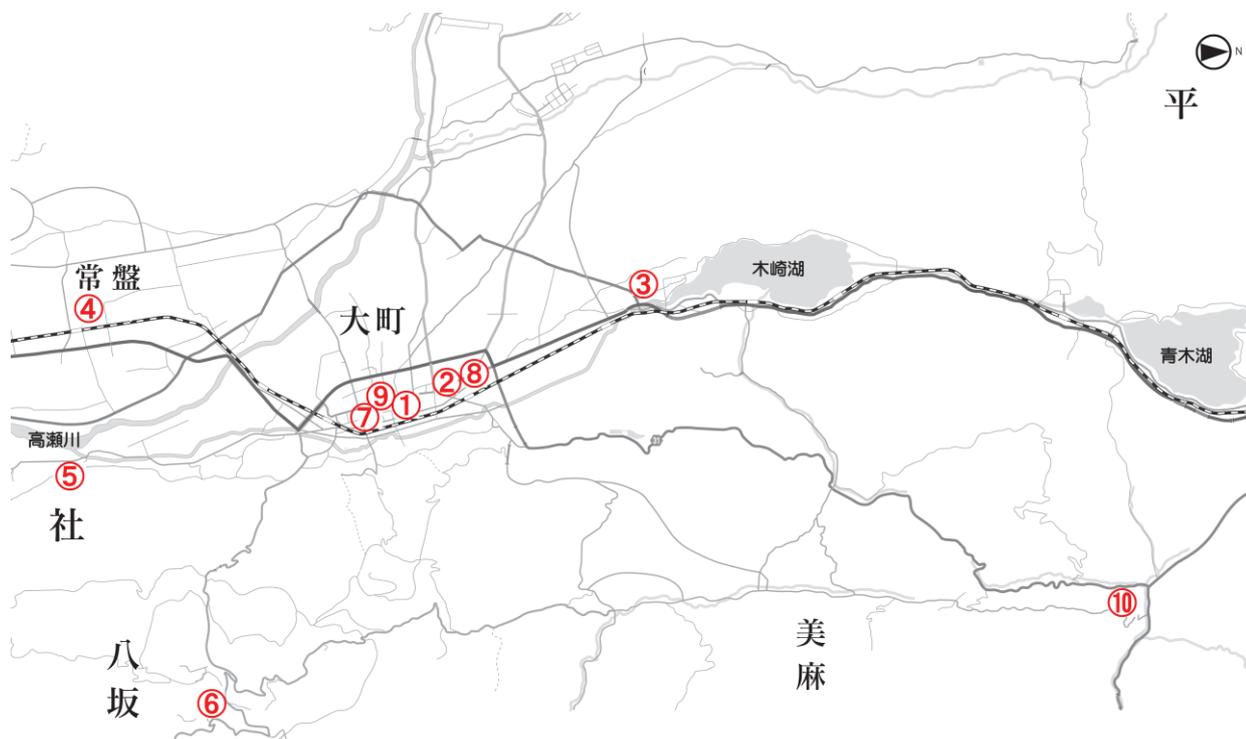
1 集会施設

(1) 施設別状況

NO	施設名称・棟名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年	耐震 履歴	経過	劣化 結果	4 分類	避難 所	担当課
1	中心市街地多目的ホール	194.40	S造	H18	不要	14	A	①		商工労政課
2	フレンドプラザ(勤労者福祉施設)	629.94	SRC造	H1	不要	31	A	①	☑	商工労政課 (補助執行管理：生涯学習課)
3	平公民館・女性未来館ピュア	公民館	S造	S59	不要	36	A	①	☑	生涯学習課
		ピュア	S造	S59	不要	36	A			
4	常盤公民館	公民館	S造	H4	不要	28	A	①	☑	
		倉庫	S造	H4	不要	28	A			
5	社公民館・民俗資料館	891	S造	S59	不要	36	B	①	☑	
6	八坂コミュニティーセンターアキツ	公民館	W造	H7	不要	25	B	①	☑	
		倉庫	S造	H7	不要	25	B			
7	大町公民館分室	1226.02	SRC造	H3	不要	29	A	①	☑	
8	サン・アルプス大町	1498.75	SRC造	S60	不要	35	A	①	☑	
9	蔵の音楽館	158.66	W造	M37	未実施	116	B	②		
10	ふれあいセンター	350	S造	H3	不要	29	B	③	☑	美麻支所

延床面積合計 8,751.26 ㎡

(2) 施設の位置



(3) 施設の役割及び現状と課題

①施設の役割

NO	施設名	施設の役割
1	中心市街地多目的ホール	・市民の福祉向上と中心市街地の振興を図るための施設
2	フレンドプラザ(勤労者福祉施設)	・勤労者の福祉増進を図る役割 ・時間外の小児科、内科の診療に対応するため、北アルプス平日夜間小児科・内科急病センターとしての役割
3	平公民館 女性未来館ピュア	・公民館活動の拠点 ・女性労働者の福祉の増進と地位の向上を図る役割
4	常盤公民館	・公民館活動の拠点
5	社公民館 民俗資料館	・公民館活動の拠点 ・民俗、歴史その他の資料を収集して保管又は展示し、市民の学術及び文化の発展に寄与するとともに、社会教育活動を推進する役割
6	八坂公民館(情報コミュニティーセンターアキツ)	・公民館活動の拠点 ・コミュニティ活動の振興や都市交流の推進、地域情報の発信を図る役割
7	大町公民館分室	・貸館業務を通し、生涯学習社会の実現を図る役割
8	サン・アルプス大町	・貸館業務を通し、生涯学習の推進及び地域振興を図る役割
9	蔵の音楽館	・音楽活動の拠点として市民の芸術文化の向上を図る役割
10	ふれあいセンター	・選挙時の投票所、メンドシーノ訪問団との交流会場、地元自治会の公民館等、市民活動の拠点としての役割 ・過疎地域就業施設整備モデル事業(県補助)を受けて建設。平成10年度に事業者(会社)が徹底し、平成12年度に普通財産へ

②施設の現状と課題

NO	施設名	施設の現状と課題
1	中心市街地多目的ホール	・建設後14年が経過しており、トイレは軽微な修繕により対応しているが、エアコン等に不備が生じていることから、施設の長寿命化を図るため、設備面の改修・修繕が必要
2	フレンドプラザ(勤労者福祉施設)	・施設の老朽化も進んでいるため、長寿命化を図るとともに、改修などの時期についても検討が必要であるが、当面は必要な修繕で対応 ・施設利用者の人数を増加させることが課題
3	平公民館 女性未来館ピュア	・施設の老朽化は年々進んでいるため、いずれかの年には大規模な改修工事が必要であるが、当面は必要な修繕で対応
4	常盤公民館	・施設の老朽化は年々進んでいるため、いずれかの年には大規模な改修工事が必要であるが、当面は必要な修繕で対応 ・高齢者や児童の利用者が多いが、冷房設備が無い場合、利用者の健康管理のためにも、早急に冷房設備の設置が必要
5	社公民館 民俗資料館	・建設から36年が経過しており、施設の長寿命化を図るとともに改修や建替え等の時期の検討が必要 ・当面は必要な修繕で対応
6	八坂公民館(情報コミュニティーセンターアキツ)	・施設の老朽化が年々進んでいるため、大規模な改修工事が必要であるが、当面は必要な修繕により対応 ・八坂支所等と併せて、施設の効率化を図る検討が必要
7	大町公民館分室	・平成3年の建設以来29年が経過しているため、小破による修繕箇所や不具合が多く生じているが、当面は必要な修繕により対応
8	サン・アルプス大町	・施設の老朽化も進んでいるため、長寿命化を図るとともに、改修などの時期についても検討が必要であるが、当面は必要な修繕で対応 ・施設利用者の人数を増加させることが課題
9	蔵の音楽館	・明治37年に建てられた土蔵を利用した音楽練習場のため、練習スペースが狭い状況 ・耐震性も含め、今後のあり方について検討が必要

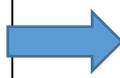
10	ふれあいセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・建築から29年が経過し老朽化が進んでいるため、維持管理のための必要最小限の補修が必要 ・施設の有効活用に向けた譲渡等について検討が必要
----	----------	---

(4) 施設の利用状況及び運営管理に係る経費

NO	施設名称	施設の利用状況 (人)				H30 維持管理 (千円)		利用者 1人 コスト (円)	市民 1人 コスト (円)
		指標	H28	H29	H30	歳入	歳出		
1	中心市街地多目的ホール	利用者数	3,014	2,584	2,024	0	3,059	1,511	110
2	フレンドプラザ	利用者数	3,299	2,802	2,882	354	2,145	621	64
3	平公民館 女性未来館ピュア	利用者数	22,846	20,149	24,810	296	13,509	533	475
4	常盤公民館	利用者数	20,430	14,294	20,319	216	10,728	517	378
5	社公民館 民俗資料館	利用者数	4,870	4,798	4,825	82	9,303	1,911	332
6	八坂公民館	利用者数	1,364	1,375	1,911	22	7,344	3,832	263
7	大町公民館分室	利用者数	22,117	19,738	19,764	247	6,244	303	216
8	サン・アルプス大町	利用者数	17,804	15,870	16,766	1,539	4,528	178	108
9	蔵の音楽館	利用者数	597	596	861	30	727	810	25
10	ふれあいセンター	利用者数	45	1,331	480	0	911	1,898	33

(5) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

NO	施設名称	スケジュール【対策内容、費用(千円)】						今後の方向性	
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	第1期	第2期
1	中心市街地多目的ホール				エアコン改修 5,000			継続	継続
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、運営方法の見直しについて検討する。									
2	フレンドプラザ(勤労者福祉施設)		あり方検討	外壁補修・カーペット等内装保守工事				継続	継続
建替えや大規模改修等は行わないことを基本的な考え方とし、適正な維持管理等を図る。									
3	平公民館 女性未来館ピュア			冷暖房設備工事 18,000	建替え・大規模改修等検討			継続	継続
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。									
4	常盤公民館	エアコン設置 6,875	エアコン設置 5,335		外壁塗装修繕検討			継続	継続
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。									
5	社公民館 民俗資料館		空調設備・電源工事 3,500	空調設備工事 3,000	屋根他塗装工事 5,000			継続	継続
					建替え・大規模改修等検討				
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。									

6	八坂公民館（情報コミュニティーセンターアキツ）			冷房空調設置 6,820	冷房空調設置 5,610					継続	継続 転用 移転
								転用・移転等の検討			
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図っていくこととしつつも、当施設の現状や課題を踏まえて、活用方法、転用や移転等について検討する。											
7	大町公民館分室		エレベーター更新・空調工事 実施設計 23,900	空調設備工事 36,100	講堂・ステージ床改修 5,000					継続	継続
		運営方法検討									
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、運営方法の見直し等について検討する。											
8	サン・アルプス大町			外壁・屋根塗装工事						継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。また、文化会館との一体性に鑑み、運営方法の見直し（指定管理者制度導入等）を検討する。									
9	蔵の音楽館	あり方の検討								継続	継続 廃止 移転
		当施設の現状や課題を踏まえ、建て替えを行わないことを基本的な考え方とし、耐震化等を含めて今後のあり方を検討する。									
10	ふれあいセンター	譲渡等の検討・調整								継続 転用 譲渡	継続 転用 譲渡
		施設の有効活用に向けて、転用や譲渡等が行えるように検討する。									

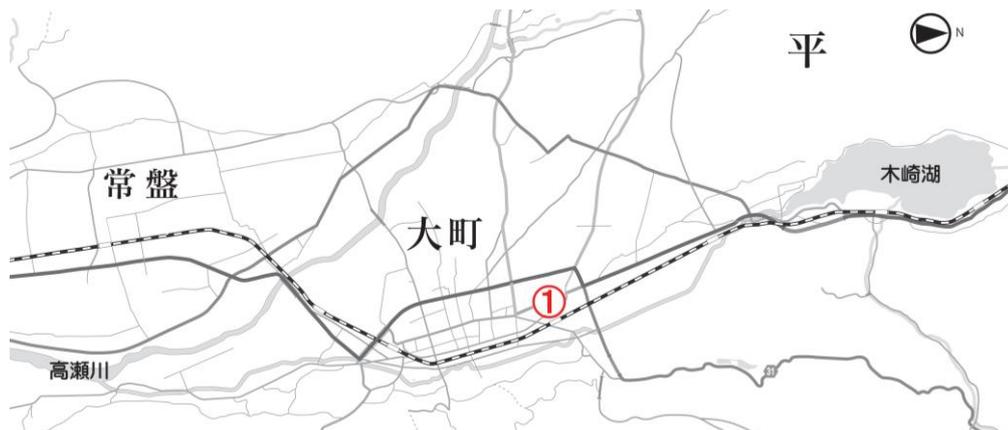
2 文化施設

(1) 施設別状況

NO	施設名称・棟名称		延床面積 (㎡)	構造	建築 年	耐震 履歴	経過	劣化 結果	4 分類	避難 所	担当課
1	文化会館・ 大町公民館	本館	5661.95	S R C造	S61	不要	34	A	①		生涯学習課
		倉庫	84.0	S造	H3	不要	29	A			
		自転車置場	66.64	S造	H3	不要	29	A			

延床面積合計 5,812.59 ㎡

(2) 施設の位置



(3) 施設の役割及び現状と課題

①施設の役割

NO	施設名	施設の役割
1	文化会館・大町公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館活動の拠点として、社会教育活動の推進や、サークル活動の場所を提供する役割 ・市民の芸術文化の向上を図る役割

②施設の現状と課題

NO	施設名	施設の現状と課題
1	文化会館・大町公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化も進んでいるため、長寿命化を図るとともに、改修などの時期についても検討が必要 ・音響、照明、舞台装置は、概ね 15 年で改修が必要 ・当面は必要な修繕で対応 ・サークルの内容や数なども併せて、利用者の人数を増加させることが課題

(4) 施設の利用状況及び運営管理に係る経費

NO	施設名称	施設の利用状況 (人)				H30 維持管理 (千円)		利用者 1 人コスト (円)	市民 1 人コスト (円)
		指標	H28	H29	H30	歳入	歳出		
1	文化会館・大町公民館	利用者数	23,701	28,224	28,687	11,335	62,758	1,793	1,850

(5) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

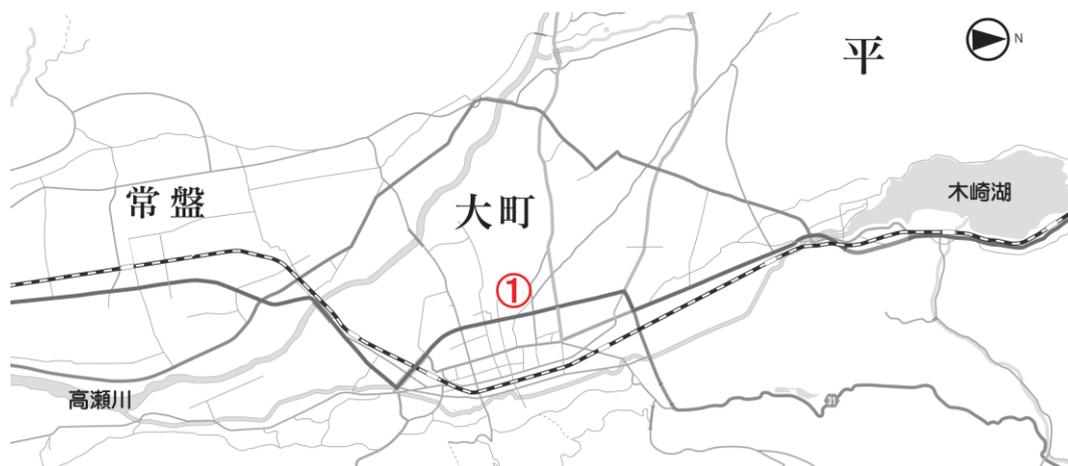
NO	施設名称	スケジュール【対策内容、費用(千円)】						今後の方向性	
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	第 1 期	第 2 期
1	文化会館・大町公民館		自動火災報知設備改修 27,000	2階女子トイレ改修 4,000				継続	継続
			照明操作機器更新 96,250	照明操作機器更新 35,200		音響設備改修 30,000	特定天井改修 50,000		
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、文化会館機能と公民館機能を切り離し、文化会館の運営方法の見直し(指定管理者制度導入等)について検討する。									

3 図書館

(1) 施設別状況

NO	施設名称・棟名称	延床面積	構造	建築年	耐震履歴	経過	劣化結果	4分類	担当課
1	大町図書館	1726.94	R C造	H11	不要	21	B	①	生涯学習課

(2) 施設の位置



(3) 施設の役割及び現状と課題

①施設の役割

NO	施設名	施設の役割
1	大町図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館サービスの充実と読書活動等の推進 ・誰もが利用しやすい生涯学習施設 ・子どもから大人までの読書活動の促進 ・読み聞かせ活動等多様な分野でのボランティア活動の推進 ・他の施設やボランティアとの連携による事業の充実

②施設の現状と課題

NO	施設名	施設の現状と課題
1	大町図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 11 年 10 月の開館から 20 年以上が経過し、老朽化及び経年劣化による施設の傷み修繕箇所が増加傾向にあるが、当面の間は、不具合発生時の修繕で対応 ・将来的には改修等の工事が必要 ・機械設備関係に予期しない不具合が発生しており、今後、利用者の利便性を継続的に確保しつつ、各設備の状況を把握しながら計画的な修繕を実施

(4) 施設の利用状況及び運営管理に係る経費

NO	施設名称	施設の利用状況 (人)				H30 維持管理 (千円)		利用者 1 人 コスト	市民 1 人 コスト
		指標	H28	H29	H30	歳入	歳出		
1	大町図書館	利用者数	43,119	56,264	79,890	96	6,251	77	221

(5) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

NO	施設名称	スケジュール【対策内容、費用 (千円)】						今後の方向性	
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	第 1 期	第 2 期
1	大町図書館	電話設備 改修 1,199	照明器 具改修 6,000	エアコン設 備改修 56,870				継続	継続
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、運営方法の見直し (指定管理者導制度導入等) について検討する。									

4 博物館等

(1) 施設別状況

NO	施設名称・棟名称	延床面積(m ²)	構造	建築年	耐震履歴	経過	劣化結果	4分類	担当課	
1	流鏑馬会館	158.1	W造	H12	不要	20	A	①	観光課	
2	夏期大学	信濃講堂	456.18	W造	不明	未実施	-	B	②	生涯学習課
		資料館	474.26	W造	不明	未実施	-	A		
		便所	37.18	W造	不明	未実施	-	B		
3	旧中村家住宅	主屋(門口含む)	290.45	W造	元禄11年 西暦1698	未実施	322	B	②	
		土蔵	155.54	W造	安永9年 西暦1780	未実施	240	B		
		管理棟	33.92	W造	H10	不要	22	B		
4	文化財センター	734.26	S造	S45	未実施	50	B	②		
5	大町山岳博物館	本館	2207	S造	S57	実施済	38	B	②	山岳博物館
		資料館	117.45	S造	H24	不要	8	A		
		付属園管理棟	52	W造	H21	不要	11	A		
		鳥類舎	67.65	S造	H4	不要	28	B		
		イヌワシ舎	86.44	S造	H7	不要	25	C		
	新ライチョウ舎	146.16	W造	H30	不要	2	A			

延床面積合計 5,016.59 m²

(2) 施設の位置



(3) 施設の役割及び現状と課題

① 施設の役割

NO	施設名	施設の役割
1	流鏑馬会館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統行事「流鏑馬」の神事と若一王子祭りに関する資料、流鏑馬衣装や馬具を一堂に展示する全国的にも特徴のある観光施設 ・ 観光客の市街地への誘導、街歩き促進を図るための施設としての役割 ・ 若一王子神社例大祭にまつわる歴史的にも貴重な品も展示しているほか、お祭りの様子を映像にて紹介
2	夏期大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建設された歴史的な意義深さの施設の中で地域の学びの場として、生涯学習社会の実現を図る役割
3	旧中村家住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重要文化財建造物の公開を通して、地域の歴史と民俗文化を学び、体験する場

4	文化財センター	<ul style="list-style-type: none"> ・大町市の歴史、民俗その他の資料の保管、展示及び調査研究 ・文化財保護の推進のため講座等の開催
5	大町山岳博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和28年の4町村による大町市政施行前の、まだ戦後混乱期であった昭和26年11月、旧大町により開館 ・北アルプスの雄大な自然と、そこに生まれ生み出された人々の暮らしに焦点をあて、ライチョウやカモシカなど独創的な調査研究や教育普及を通じ、地域社会での教育文化の振興の拠点として、また一方で大町市の観光の拠点施設として活動を展開 ・平成14年には「山岳文化都市」を宣言し、山岳博物館が、山岳文化都市形成の拠点として、今後の生涯学習の推進の役割を担う施設としての役割

②施設の現状と課題

NO	施設名	施設の現状と課題
1	流鏝馬会館	<ul style="list-style-type: none"> ・流鏝馬と夏祭りに関する資料、やぶさめの衣装や馬具を一堂に展示する施設であり、今後も観光の拠点として施設利用の促進を図る。 ・令和2年度でオープンしてから20年が経過することから、施設の長寿命化を図るために、必要な部分の修繕を行うなど適正な維持管理が必要
2	夏期大学	<ul style="list-style-type: none"> ・建設の経緯や建物の文化財的な価値も考慮しながら、施設の適切な維持管理が必要
3	旧中村家住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・平成18年度の市村合併以来、重要文化財の公開事業を受け継いでいる。 ・地域の重要文化財建造物の公開を通して、地域の文化と民俗にふれる場を確保するとともに、観光資源として地域振興の一助となっている。 ・入館者数は年700～800名で推移 ・市街地から離れた、江戸時代の山村の民家であり、他の建築物と違って特段の話題性を持つものではないため、入館者の増加はなかなか見込めないが、地域の貴重な文化財として適切に管理するとともに、活用策についても検討が必要 ・今後、耐震診断の実施と、それを受けての耐震・保存修理工事について検討が必要
4	文化財センター	<ul style="list-style-type: none"> ・出土品や文化財の保管施設として、必要な施設であるが、老朽化し耐震基準に適合していないため、移転について検討が必要
5	大町山岳博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和26年に誕生以来、過去3回の移転建替を行い、現在の博物館は昭和57年に現在地に建設され、本年度で建設から38年が経過 ・平成25年度に耐震改修工事を実施しており、平成26年度には常設展の展示替えを実施。令和元年度には、講堂や企画展示室などの床の張替などを実施 ・今後の修繕予定は、令和3年に約20年ぶりとなる本館屋根及び外壁の塗装修繕を、また現在の冬期の暖房施設である重油タンク等の老朽化により、エアコンへの転換が課題 ・博物館裏に展開している付属園の動物舎が、概ね昭和57年に博物館を建設当時のものが改修されないまま現在も使用しており、今後整備構想を策定し、施設整備の充実を検討する。

(4) 施設の利用状況及び運営管理に係る経費

NO	施設名称	施設の利用状況 (人)				H30 維持管理 (千円)		利用者1人コスト(円)	市民1人コスト(円)
		指標	H28	H29	H30	歳入	歳出		
1	流鏝馬会館	利用者数	5,930	5,918	5,879	0	3,818	649	137
2	夏期大学	利用者数	2,207	12,279	2,024	0	618	305	22
3	旧中村家住宅	利用者数	748	804	809	217	2,920	3,341	97
4	文化財センター	利用者数	328	150	156	0	1,424	9,128	51
5	大町山岳博物館	利用者数	16,890	18,692	19,097	7,039	87,541	4,215	2,895

(5) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

NO	施設名称	スケジュール【対策内容、費用(千円)】						今後の方向性	
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	第1期	第2期
1	流鏑馬会館			外壁塗装 2,000				継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、利用者の増加に努めるとともに、運営方法の見直し等について検討する。							
2	夏期大学	あり方検討						継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、耐震化も含め、施設のあり方等について検討する。							
3	旧中村家住宅				保存修理・耐震工事 20,000	保存修理・耐震工事 50,000		継続	継続
		運営方法検討							
		国重要文化財指定建造物として、適切に保護保全していくことが必要である。また、運営方法の見直しについて検討する。							
4	文化財センター	出土品等の整理整頓						移転	
		移転先の検討							
		出土品等の保管場所の検討							
		建替えを行わず、移転することを基本的な考え方として、施設の老朽化が著しいので、移転等の時期について検討する。							
5	大町山岳博物館	エレベーター改修 22,385		屋根・壁面塗装 5,900	常設展示展示替構想			継続	継続
			付属園整備計画	付属園整備					
		適切な維持管理、ライフサイクルコストの縮減、計画的な予防保全措置等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、運営方法の見直し(指定管理制度導入等)について検討する。							

5 スポーツ施設

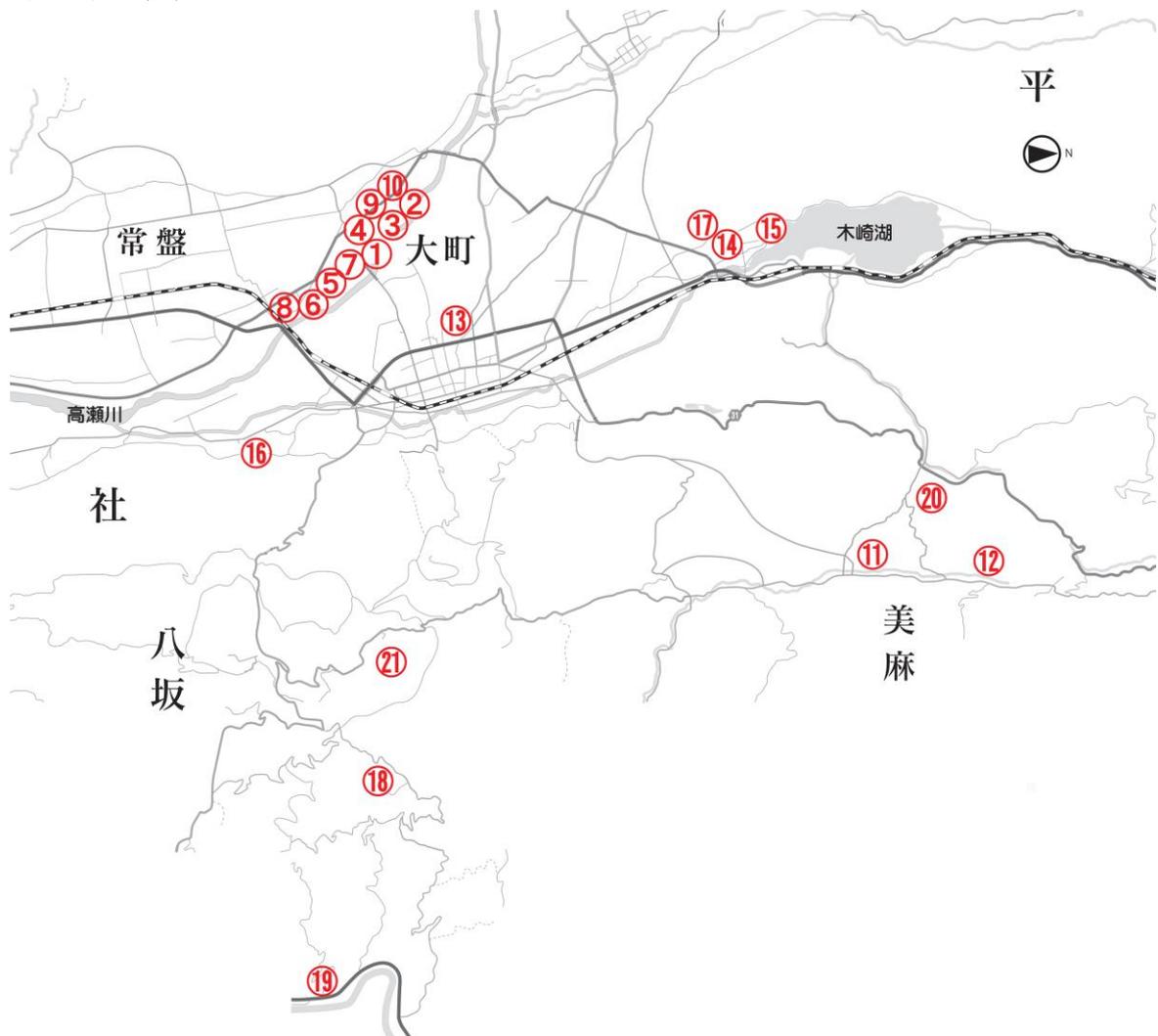
(1) 施設別状況

NO	施設名称・棟名称	延床面積(m ²)	構造	建築年	耐震履歴	経過	劣化結果	4分類	避難所	担当課
1	運動公園総合体育館	4863.01	R C造	S63	実施済	32	B	①		体育課
2	陸上競技場スタンド	1097	R C造	S53	未実施	42	B	②		
3	サッカー場スタンド	739	R C造	S52	未実施	43	B	②		
4	弓道場	近的射場	129.6	S造	S62	不要	33	B	②	
		更衣室	81.15	W造	S62	不要	33	B		
5	テニスコート更衣室	66.25	W造	S62	不要	33	B	②		
6	第一屋内運動場	987.13	S造	H6	不要	26	B	①		
7	第二屋内運動場	1997.58	R C造	H29	不要	3	A	①		
8	野球場スタンド	704.09	R C造	S61	不要	34	B	①		

9	体育研修センター		796.22	R C造	S 50	未実施	45	C	④	
10	運動公園 トイレ	中央	59.62	木造	H23	不要	9	A	①	
		多目的広場北側	41.4	木造	H22	不要	10	A		
		体育研修センター	23.1	R C造	H15	不要	17	A		
11	二重屋内ゲートボール場		635	S造	H4	不要	28	A	③	歩
12	美麻トレーニングセンター		650	S造	S 56	未実施	39	B	②	歩
13	西公園体育館	体育館	957.38	W造	S 42	未実施	53	C	②	
		附属建物	132.5	W造	S 45	未実施	50	C		
14	B & G海洋 センター 体育館	第一体育館	747.3	R C造	S 54	実施済	41	B	②	歩
		第二体育館	524.7	R C造	S 54	実施済	41	B		
		事務棟	355.7	R C造	S 57	不要	38	B		
15	B & G海洋センター艇庫		450	S造	S 54	未実施	41	B	②	
16	やしろ体育館		594	S造	H6	不要	26	A	③	歩
17	平運動場公衆トイレ		49.5	R C造	H12	不要	20	A	①	
18	八坂トレーニングセンター		1,703	S R C造	H18	不要	14	A	③	
19	八坂ゲートボール場		584.73	W造	H5	不要	27	B	③	歩
20	ミーティングハウス (美麻)		59.13	C B造	S 63	不要	32	B	③	
21	八坂運動場管理棟		59	W造	不明	不要	-	B	④	

延床面積合計 19,087.09 m²

(2) 施設の位置



(3) 施設の役割及び現状と課題

①施設の役割

NO	施設名	施設の役割
1	運動公園総合体育館	<ul style="list-style-type: none"> 市民をはじめ、各種屋内競技団体等における地区大会、県大会、全国大会等の開催や誘致における大北管内の主会場となる体育施設 令和10年開催予定の長野国体少年男子バレーボール会場として使用予定
2	陸上競技場スタンド	<ul style="list-style-type: none"> 大北唯一の公認競技場であり、公認記録を取得できることが競技人口の拡大と競技力の向上に繋がるとともに、大北地域のみならず周辺地域における中核的な施設 令和10年開催予定の長野国体少年女子サッカー会場として使用予定
3	サッカー場スタンド	<ul style="list-style-type: none"> 長野県内でも数少ない天然芝のサッカー場 長野県のみならず、サッカー競技者の重要な活動場所 令和10年開催予定の長野国体サッカー少年女子会場として使用予定
4	弓道場	<ul style="list-style-type: none"> 市内唯一の施設であるとともに、遠的種目も併設されているなど、弓道競技者の練習及び大会開催に必要な施設
5	テニスコート更衣室	<ul style="list-style-type: none"> テニスコートに隣接する更衣室及びトイレ施設であるとともに、周辺にあるクライミング施設の利用者やマレットゴルフ場利用者なども利用されている施設
6	第一屋内運動場	<ul style="list-style-type: none"> 雨天時及び冬期間の運動施設としての利用率が高く、特に冬期間については多くの個人・団体で利用 降雪により、外の施設が利用できなくなる競技種目の方々にとっては、非常に重要な施設
7	第二屋内運動場	<ul style="list-style-type: none"> 外施設での競技種目を中心とした雨天時の利用と、降雪により利用できなくなる冬期間の個人・団体利用者にとっては、通年を通して活動できる施設として、非常に重要な施設
8	野球場スタンド	<ul style="list-style-type: none"> 公式戦が行える野球場で、特に中学や高校野球の県予選会などに利用 夏には合宿として県外から利用申込みがあり、地域振興の側面でも重要な施設
9	体育研修センター	<ul style="list-style-type: none"> 会議室としての利用と、軽運動場を卓球等に利用 アルプスマラソンの備品倉庫として利用
10	運動公園トイレ	<ul style="list-style-type: none"> 運動公園利用者のための公衆トイレ
11	二重屋内ゲートボール場	<ul style="list-style-type: none"> 美麻地区のゲートボール競技施設 屋内施設であることから降雪期間でも利用可能 1年を通じて利用でき、健康増進に繋がる施設
12	美麻トレーニングセンター	<ul style="list-style-type: none"> 美麻地区の方々の運動拠点施設 屋外スポーツ競技者にとっては、降雪等により活動が制限される冬期間もトレーニングできる施設
13	西公園体育館	<ul style="list-style-type: none"> 市街地から近いなどの理由により、利便性が高い。 主に、市内中学や高校の部活動での利用施設。
14	B & G 海洋センター体育館	<ul style="list-style-type: none"> 市内北部にある体育館施設として利用 第二体育室（柔剣道場）は、柔道等の常設競技場所として利用
15	B & G 海洋センター艇庫	<ul style="list-style-type: none"> 大北地域唯一の公共施設によるカヌーやヨットなど海洋性スポーツが行える施設 B & G 海洋センターとして公認インストラクターが指導
16	社体育館	<ul style="list-style-type: none"> 地元の山下自治会から、市が移譲を受けた施設 社地区の方々が利用しやすい体育施設
17	平運動場公衆トイレ	<ul style="list-style-type: none"> 平運動場及び平野球場利用者等のトイレ
18	八坂トレーニングセンター	<ul style="list-style-type: none"> 八坂地区の方々の運動拠点施設 屋外スポーツ競技者にとっては、降雪等により活動が制限される冬期間もトレーニングできる施設
19	八坂ゲートボール場	<ul style="list-style-type: none"> 八坂地区唯一の屋内ゲートボール場 ゲートボール愛好者が年間を通して利用できる施設

20	ミーティングハウス	・美麻運動場に隣接しており、大会等本部に活用
21	八坂運動場管理棟	・八坂運動場に隣接された管理棟兼倉庫

②施設の現状と課題

NO	施設名	施設の現状と課題
1	運動公園総合体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和 63 年の建設以降大規模改修を行っていないため、大小アリーナの床の傷が増えているなどメンテナンスが必要 ・照明は、現段階で改修する必要はないが、メタルハライドランプを使用しているため、今後 LED 照明への改修が必要 ・令和 10 年開催予定の長野国体に向けた改修が必要
2	陸上競技場スタンド	<ul style="list-style-type: none"> ・公認競技場として維持して行くには、公認取得に必要な施設整備が必須であり、老朽化により改修費が増大傾向 ・スタンドや更衣室、トイレ等においても建設当時のままであり改修等が必要 ・令和 10 年開催予定の長野国体に向けた改修が必要
3	サッカー場スタンド	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和 62 年の建設以降大規模改修を行っていない。特に更衣室や役員室、選手用トイレなどは改修が必要 ・令和 10 年開催予定の長野国体に向けた改修が必要
4	弓道場	<ul style="list-style-type: none"> ・松林に囲まれているため、松脂などの影響により屋根等塗装の劣化が早い。定期的な屋根塗装が必要
5	テニスコート更衣室	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が顕著であり、長寿命化を図るための修繕が必要
6	第一屋内運動場	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 6 年の建設以降大規模改修を行っていないため、電気系統に不具合が頻発している。併せて砂入れ人工芝も改修が必要 ・照明施設に不具合が頻発している。水銀灯を使用していることから、今後 LED 照明への改修が必要
7	第二屋内運動場	<ul style="list-style-type: none"> ・砂入り人工芝の屋内運動場。利用後のコート整備（ブラシ掛け）を行うと砂ぼこりが空中浮遊してしまう状況であり、現状は、1 日の最終利用者のみ整備を行うこととして運用している。より適切な整備方法を検討し、利用者に周知していくことが必要
8	野球場スタンド	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和 61 年に建設された施設で、老朽化が進んでいる。トイレも当時のままであり、関係団体等からの改修要望はあるが、施設自体の年間総稼働日数は少ない。
9	体育研修センター	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度までは体育研修センター内に体育協会事務局があったが、同年に第二屋内運動場に移転 ・施設は老朽化しており、転用や廃止について検討が必要
10	運動公園トイレ	<ul style="list-style-type: none"> ・冬期間は凍結するため、利用の少ない施設は閉鎖している。
11	二重屋内ゲートボール場	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者は地元住民のみ
12	美麻トレーニングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者は地元住民のみ
13	西公園体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・好立地により、市内中学や高校の部活動で利用されるほか利用者は多いが、老朽化が進んでいる。
14	B & G 海洋センター体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震改修工事を実施しているが老朽化も進んでいる、特にトイレなど水回りについては改修等が必要 ・体育館出入口付近の駐車場では、長年にわたる地盤沈下により降雨時には水溜まりができるため改修が必要
15	B & G 海洋センター艇庫	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設での海洋性スポーツができる唯一の施設 ・海洋性スポーツは危険が伴うため、動力付きボート（救助艇）を配備し、最大限の安全に配慮し活動している。公認インストラクター不在での一般開放ができない。
16	社体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 10 年度までは、市が管理することとなっているが、以後の管理等についての検討が必要
17	平運動場公衆トイレ	<ul style="list-style-type: none"> ・凍結のため、冬期間は施設を閉鎖

18	八坂トレーニングセンター	<ul style="list-style-type: none"> 主に八坂地区の住民が利用している。 市街地から距離がありアクセスが悪いため、八坂地区以外の住民には利用されにくい。 交通事情としても途中から大型バスの通行ができないため、合宿等の誘致も難しい。
19	八坂ゲートボール場	<ul style="list-style-type: none"> 八坂地区の一部の方々が主に利用しているほかは、利用が少ない状況
20	ミーティングハウス	<ul style="list-style-type: none"> 利用実績がほとんどない状況
21	八坂運動場管理棟	<ul style="list-style-type: none"> 利用実績がほとんどない状況

(4) 施設の利用状況及び運営管理に係る経費

NO	施設名称	施設の利用状況 (人)				H30 維持管理 (千円)		利用者1人コスト(円)	市民1人コスト(円)
		指標	H28	H29	H30	歳入	歳出		
1	運動公園総合体育館	利用者数	62,937	58,271	56,991	3,864	11,727	138	283
2	陸上競技場スタンド	利用者数	11,808	10,228	8,926	492	708	24	8
3	サッカー場スタンド	利用者数	8,020	4,720	4,270	283	2,618	547	84
4	弓道場	利用者数	1,919	2,513	2,031	84	877	390	29
5	テニスコート更衣室	-	-	-	-	403	725	-	12
6	第一屋内運動場	利用者数	17,403	16,708	14,058	303	886	41	21
7	第二屋内運動場	利用者数	-	13,369	30,536	752	1,178	14	15
8	野球場スタンド	利用者数	9,022	7,841	7,179	837	1,161	45	12
9	体育研修センター	利用者数	2,962	3,157	2,133	12	2,578	1,203	92
10	運動公園トイレ	-	-	-	-	0	618	-	22
11	二重屋内ゲートボール場	利用者数	580	228	122	6	663	5,385	24
12	美麻トレーニングセンター	利用者数	1,885	1,806	1,101	71	1,112	946	37
13	西公園体育館	利用者数	13,204	15,778	12,692	163	1,084	73	33
14	B & G 海洋センター体育館	利用者数	12,809	12,700	11,610	362	1,004	55	23
15	B & G 海洋センター艇庫	利用者数	1,170	715	778	17	771	969	27
16	社体育館	利用者数	-	2,388	2,675	94	796	262	25
17	平運動場公衆トイレ	-	-	-	-	0	618	-	22
18	八坂トレーニングセンター	利用者数	3,221	1,263	2,612	38	1,336	497	47
19	八坂ゲートボール場	利用者数	1,715	1,380	800	0	660	825	24
20	ミーティングハウス	利用者数	599	500	0	0	618	-	22
21	八坂運動場管理棟	利用者数	0	365	533	3	642	1,199	23

(5) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

NO	施設名称	スケジュール【対策内容、費用(千円)】						今後の方向性	
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	第1期	第2期
1	運動公園総合体育館	大規模改修の内容検討		大規模改修実施設計				継続	継続
		エントラス屋根塗装 957							
		適切な維持管理、ライフサイクルコストの縮減、計画的な予防保全措置等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、運営方法の見直し(指定管理制度導入等)について検討する。							

2	陸上競技場スタンド	国体に向けた施設整備の検討							継続	継続 廃止
		適切な維持管理、ライフサイクルコストの縮減、計画的な予防保全措置等を行い、安全性の確保、施設の長寿命化を図る。 また、当施設の現状や課題を踏まえ、スタンドの建て替え時の規模縮小、廃止、運営方法の見直し等の総合的な検討を行う。								
3	サッカー場スタンド	国体に向けた施設整備の検討							継続	継続 廃止
		適切な維持管理、ライフサイクルコストの縮減、計画的な予防保全措置等を行い、安全性の確保、施設の長寿命化を図る。 また、当施設の現状や課題を踏まえ、スタンドの廃止、建て替え時の規模縮小、運営方法の見直し等の総合的な検討を行う。								
4	弓道場								継続	継続
		利用者の増加に努めるとともに、適切な維持管理を行い、施設の安全性の確保、長寿命化を図る。								
5	テニスコート更衣室	人口芝張替え工事 23,000							継続	継続
		適切な維持管理を行い、施設の安全性の確保、長寿命化を図る。								
6	第一屋内運動場	照明器具交換工事 5,000	屋根塗装工事 6,000						継続	継続
		適切な維持管理を行い、施設の安全性の確保、長寿命化を図る。								
7	第二屋内運動場								継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。								
8	野球場スタンド	野球場スタンド整備内容検討							継続	継続
		適切な維持管理を行い、施設の安全性の確保、長寿命化を図る。								
9	体育研修センター	用途廃止へ向けた検討							転用 廃止	
		総合管理計画の第一期の期間内に、体育研修センターとしての用途を廃止することとし、廃止の時期及び転用等について検討する。								
10	運動公園トイレ								継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。体育研修センター北側トイレは、体育研修センター廃止に伴う施設のあり方等について検討する。								
11	二重屋内ゲートボール場					統合・転用等の検討			継続	継続 転用 統合
		当施設の現状や課題を踏まえ、建て替え、大規模改修等を行わないことを基本的な考え方として、統合・転用等について検討する。								
12	美麻トレーニングセンター								継続	継続 転用 廃止 統合
		適切な維持管理等を行うこととしつつも、建替えや大規模改修等を行わないことを基本的な考え方として、廃止や転用等の時期について検討する。								
13	西公園体育館					廃止時期の検討			継続	継続 廃止
		適切な維持管理等を行うこととしつつも、耐震性能に留意し、利用者等の安全面を確保して使用する。また、建替えや大規模改修等を行わないことを基本的な考え方として、廃止等の時期について検討する。								
14	B & G 海洋センター体育館			水回り改修工事					継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の安全面の確保、長寿命化を図る。								
15	B & G 海洋センター艇庫								継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、運営方法の見直しについて検討する。								

16	社体育館								継続	継続
		当施設の現状や課題を踏まえ、建て替え、大規模改修等を行わないことを基本的な考え方として、今後のあり方等について検討する。								
17	平運動場公衆トイレ								継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。								
18	八坂トレーニングセンター		今後の活用又は廃止等の検討						継続	継続 転用 廃止 統合
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図っていくこととしつつも、当施設の現状や課題を踏まえ、転用・廃止等について検討する。								
19	八坂ゲートボール場		今後のあり方検討						継続	継続 転用 廃止
		当施設の現状や課題を踏まえ、今後のあり方等を検討する。								
20	ミーティングハウス		廃止を含めた今後のあり方検討						継続	継続 転用 廃止
		建替えを行わないことを基本的な考え方とし、適正な維持管理を行うとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、今後の施設のあり方等を検討する。								
21	八坂運動場管理棟		今後のあり方検討						継続	継続 転用 廃止
		当施設の現状や課題を踏まえ、今後のあり方等を検討する。								

6 学校

(1) 施設別状況

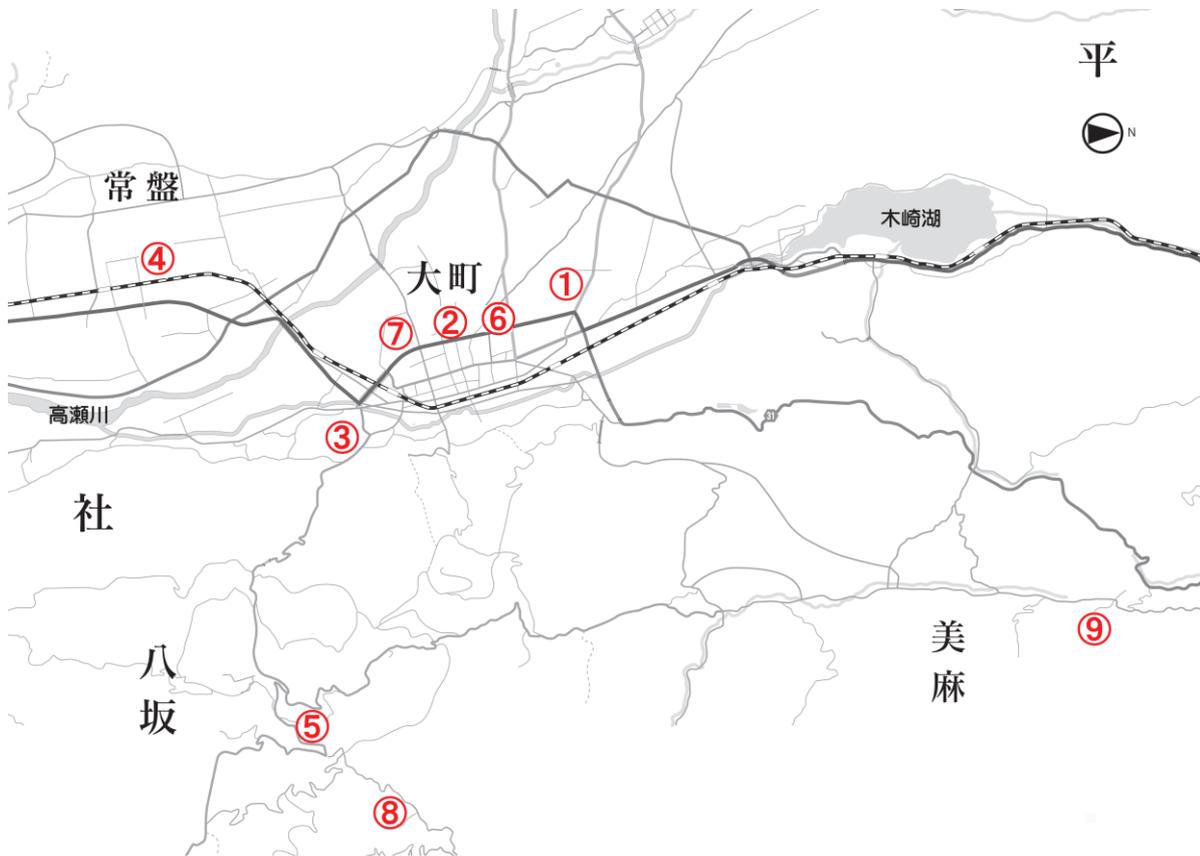
NO	施設名称・棟名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年	耐震履歴	経過	劣化結果	4分類	避難所	担当課	
1	北小学校	特別教室棟	1,177	RC造	S52	実施済	43	B	②	🏠	学校教育課
		昇降口	635	RC造	S52	実施済	43	B			
		高学年棟	3,145	RC造	S58	不要	37	B			
		低学年棟	1,468	RC造	S52	実施済	43	B			
		廊下	129	S造	S56	不要	39	B			
		体育館	982	RC造	S52	実施済	43	B			
		給食棟	270	RC造	S56	不要	39	B			
		プール付属	77	S造	S52	実施済	43	B			
		倉庫	92	RC造	S52	実施済	43	B			
		倉庫	91	S造	S60	不要	35	B			
	便所	17.39	W造	H29	不要	3	A				
2	西小学校	普通教室棟	668	RC造	S44	実施済	51	B	②	🏠	
		普通教室棟	2,365	RC造	S57	不要	38	C			
		特別教室棟	708	RC造	S57	不要	38	B			
		廊下	203	S造	S44	実施済	51	C			
		管理棟	1,917	RC造	S58	不要	37	C			
		給食棟	308	RC造	S58	不要	37	B			
		プレイルーム	451	RC造	S57	不要	38	B			
		倉庫	112	S造	S57	不要	38	B			
	プール付属	101	S造	S59	不要	36	B				

		倉庫	62	S造	H6	不要	26	B			
		普通教室棟	854	R C造	S45	実施済	50	B			
		体育館	1,486	R C造	H6	不要	26	A			
3	東小学校	低学年棟	1,152	R C造	S50	実施済	45	A	②		
		高学年南棟	1,564	R C造	S55	実施済	40	A			
		管理棟、昇降口	1,451	R C造	S55	実施済	40	A			
		高学年北棟、特別教室棟	1,480	R C造	S55	実施済	40	A			
		体育館	1,003	R C造	S55	実施済	40	A			
		給食棟	340	R C造	S56	実施済	39	A			
		廊下	104	S造	S56	実施済	39	A			
		プール付属	89	S造	S56	不要	39	C			
		倉庫他	174	S造	S56	不要	39	C			
		4	南小学校	校舎(管・特)	1,644	R C造	S60	不要			
北校舎(特)	734			R C造	S60	不要	35	C			
校舎	523			R C造	S51	実施済	44	C			
校舎A	528.26			R C造	S60	不要	35	C			
校舎C	1967.59			R C造	S60	不要	35	C			
体育館	1,247			R C造	S61	不要	34	C			
廊下	211			S造	S60	不要	35	B			
倉庫	80			S造	H17	不要	15	A			
給食棟	294			R C造	S60	不要	35	B			
プール付属棟	81			S造	S54	未実施	41	B			
5	八坂小学校	校舎(普通・特別教室棟)	1,110	R C造	S63	不要	32	A	②		
		校舎(昇降口棟)	189.76	R C造	S63	不要	32	A			
		校舎(管理・特別教室棟)	1,304	R C造	S63	不要	32	A			
		倉庫	10.21	R C造	S63	不要	32	A			
		車庫	61.18	S造	S63	不要	32	A			
		体育館、クラブハウス	1,227	R C造	S63	不要	32	A			
		プール棟更衣室	51	R C造	S63	不要	32	A			
		プール棟機械室	54	R C造	S63	不要	32	A			
		校庭便所、倉庫	40	R C造	S63	不要	32	A			
		ランチルーム	150	R C造	S63	不要	32	A			
共同調理場	216	R C造	S63	不要	32	A					
6	第一中学校	プール付属棟(更衣室・倉庫)	29.81	W造	H8	不要	24	A	①		
		普通教室棟	2,847.32	R C造	H17	不要	15	A			
		管理・特別教室棟	3,552.79	R C造	H17	不要	15	A			
		厨房棟	486.68	S造	H18	不要	14	A			
		ランチルーム棟	221.28	R C造	H18	不要	14	A			
		体育館	2258.6	S R C造	H18	不要	14	A			
		外便所・自転車置場	180	W造	H18	不要	14	A			
		作業所及び倉庫	69.56	W造	H18	不要	14	A			
7	仁科台中学校	普通教室・管理棟	3,884.75	R C造	H21	不要	11	A	①		
		管理・特別教室棟	3079.41	R C造	H21	不要	11	A			
		体育館	2,511.85	R C造	H21	不要	11	A			
		給食棟	350.41	R C造	H21	不要	11	A			
		駐輪場	168	S造	H22	不要	10	A			
		部室棟	54	R C造	H22	不要	10	A			

8	八坂中学校	管理・教室棟	1,139	R C造	H11	不要	21	A	①	🏠
		管理・教室棟	997	R C造	H11	不要	21	A		
		体育館	1,198	R C造	H10	不要	22	A		
		プール付属棟	70.5	S造	H10	不要	22	A		
		校庭内便所	9.15	W造	H14	不要	18	A		
9	美麻小中学校	校舎	3,193	R C造	S 50	実施済	45	B	②	🏠
		体育館	1227	S造	S 52	実施済	43	A		
		食堂・厨房	379	R C造	S 50	実施済	45	A		
		スキー乾燥室	59	S造	S 52	実施済	43	C		
		プール機械室	61.86	S造	S 52	実施済	43	B		
		プール更衣室	63.51	S造	S 52	実施済	43	B		
		車庫	72	S造	S 51	実施済	44	A		

延床面積合計 64,561.87 m²

(2) 施設の位置



(3) 施設の役割及び現状と課題

①施設の役割

NO	施設名	施設の役割
1	北小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・教育施設 ・災害時避難施設 ・地域コミュニティ施設
2	西小学校	
3	東小学校	
4	南小学校	
5	八坂小学校	
6	第一中学校	
7	仁科台中学校	
8	八坂中学校	
9	美麻小中学校	

②施設の現状と課題

NO	施設名	施設の現状と課題
1	北小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・建設から45年が経過し、設備等の老朽化が進んでいるため、多額の修繕費や設備更新経費を要している。 ・少子化に伴う児童数の減少による空き教室等の余剰施設がある状況 ・コミュニティ・スクールとして、地域とともに育む学校として運営 ・大町市少子化社会における義務教育のあり方検討委員会（平成30年度～令和元年度）の提言に基づき、学校の再編等について、令和2年度に大町市立学校通学区域再編審議会を設置し、今後の方向性を決定
2	西小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・建設から51年が経過し、設備等の老朽化が進んでいるため多額の修繕費や設備更新経費を要している。 ・少子化に伴う児童数の減少による空き教室等の余剰施設がある状況 ・コミュニティ・スクールとして、地域とともに育む学校として運営 ・大町市少子化社会における義務教育のあり方検討委員会（平成30年度～令和元年度）の提言に基づき、学校の再編等について、令和2年度に大町市立学校通学区域再編審議会を設置し、今後の方向性を決定
3	東小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・建設から45年が経過し、設備等の老朽化が進んでいるため多額の修繕費や設備更新経費を要している。 ・少子化に伴う児童数の減少による空き教室等の余剰施設がある状況 ・コミュニティ・スクールとして、地域とともに育む学校として運営 ・大町市少子化社会における義務教育のあり方検討委員会（平成30年度～令和元年度）の提言に基づき、学校の再編等について、令和2年度に大町市立学校通学区域再編審議会を設置し、今後の方向性を決定
4	南小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・設備等の老朽化が進んでいるため多額の修繕費や設備更新経費を要している。 ・少子化に伴う児童数の減少による空き教室等の余剰施設がある状況 ・コミュニティ・スクールとして、地域とともに育む学校として運営 ・大町市少子化社会における義務教育のあり方検討委員会（平成30年度～令和元年度）の提言に基づき、学校の再編等について、令和2年度に大町市立学校通学区域再編審議会を設置し、今後の方向性を決定
5	八坂小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・建設から32年が経過し、設備等の老朽化が進んでいるため多額の修繕費や設備更新経費を要している。 ・少子化に伴う児童数の減少による空き教室等の余剰施設がある状況 ・コミュニティ・スクールとして、地域とともに育む学校として運営 ・当面、現状を維持することとし、施設の長寿命化を図るとともに、社会情勢や時代のニーズに応じた教育環境の整備が必要
6	第一中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化に伴う生徒数の減少による空き教室等の余剰施設がある状況 ・コミュニティ・スクールとして、地域とともに育む学校として運営 ・大町市少子化社会における義務教育のあり方検討委員会（平成30年度～令和元年度）の提言に基づき、学校の再編等について、令和2年度に大町市立学校通学区域再編審議会を設置し、今後の方向性を決定
7	仁科台中	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化に伴う生徒数の減少による空き教室等の余剰施設がある状況 ・コミュニティ・スクールとして、地域とともに育む学校として運営

	学校	・大町市少子化社会における義務教育のあり方検討委員会（平成30年度～令和元年度）の提言に基づき、学校の再編等について、令和2年度に大町市立学校通学区域再編審議会を設置し、今後の方向性を決定
8	八坂中学校	・少子化に伴う生徒数の減少による空き教室等の余剰施設がある状況 ・コミュニティ・スクールとして、地域とともに育む学校として運営 ・当面、現状を維持することとし、施設の長寿命化を図るとともに、社会情勢や時代のニーズに応じた教育環境の整備が必要
9	美麻小中学校	・建設から45年が経過し、設備等の老朽化が進んでいるため多額の修繕費や設備更新経費を要している。 ・少子化に伴う児童生徒数の減少による空き教室等の余剰施設がある状況 ・コミュニティ・スクールとして、地域とともに育む学校として運営 ・当面、現状を維持することとし、施設の長寿命化を図るとともに、社会情勢や時代のニーズに応じた教育環境の整備が必要

(4) 施設の利用状況及び運営管理に係る経費

NO	施設名称	施設の利用状況（人）				H30維持管理（千円）		児童等1人コスト（円）	市民1人コスト（円）
		指標	H28	H29	H30	歳入	歳出		
1	北小学校	児童数	367	341	326	0	15,883	48,721	571
2	西小学校	児童数	272	259	260	0	18,085	69,558	650
3	東小学校	児童数	207	184	184	90	15,349	82,929	549
4	南小学校	児童数	298	295	280	0	13,612	48,614	490
5	八坂小学校	児童数	39	35	36	0	20,833	578,694	749
6	第一中学校	生徒数	275	271	257	0	15,797	61,467	568
7	仁科台中学校	生徒数	418	394	366	0	15,042	41,098	541
8	八坂中学校	生徒数	35	33	27	0	6,255	231,667	225
9	美麻小中学校	児童・生徒数	95	85	89	0	11,030	123,933	397

(5) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

NO	施設名称	スケジュール【対策内容、費用（千円）】						今後の方向性	
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	第1期	第2期
1	北小学校	統合・廃止・維持管理等の実施						継続	継続統合
2	西小学校								
3	東小学校								
4	南小学校	小学校トイレ洋式化等工事	小学校トイレ洋式化等工事	小学校トイレ洋式化等工事					
5	八坂小学校								
6	第一中学校	33,842	46,200	33,000					
7	仁科台中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化の進行や施設の老朽化が進むなか、次代を担う子ども達に市の特徴を生かしたより良い教育環境を提供していくため、大町市立学校通学区域再編審議会を設置し、学校の再編等について検討する。 ・再編までの間及び存続する学校については、適切な施設の維持管理を行い、社会情勢や時代のニーズに応じた教育環境の整備を進める。 ・水俣条約により、2020年以降、水銀灯の生産が終了。学校体育館既設照明は水銀灯であるため、令和3年度以降順次LED化していく必要がある。 ・学校体育館は児童・生徒の使用のみならず、社会体育施設として地域の皆さんも使用している。加えて、防災上の指定避難施設ともなっており、夏場の熱中症対策や新型コロナウイルス感染症対策として空調設備を整備する必要がある。 							
8	八坂中学校								
9	美麻小中学校								

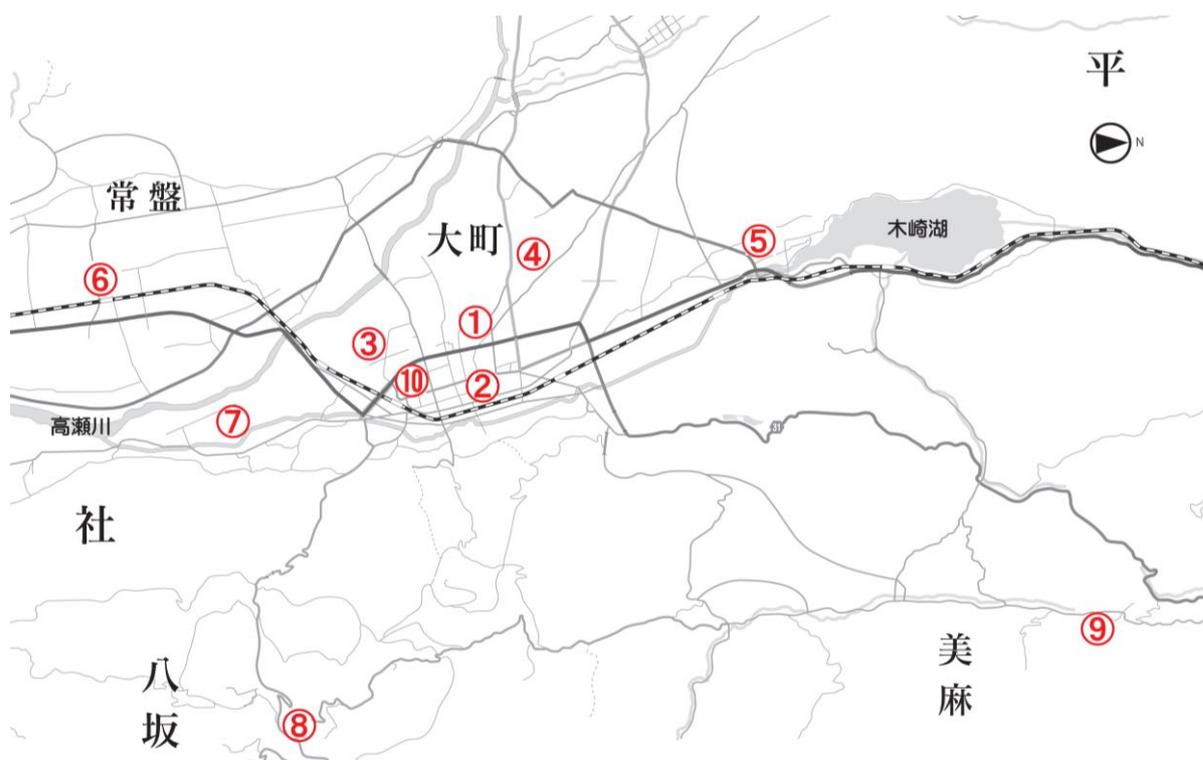
7 保育園

(1) 施設別状況

NO	施設名称・棟名称	延床面積(m ²)	構造	建築年	耐震履歴	経過	劣化結果	4分類	避難所	担当課
1	児童センター	570.03	W造	H18	不要	14	B	①		子育て支援課
2	かえで保育園	941.22	W造	S51	未実施	44	C	④		
3	はなのき保育園	1937.5	S造	H20	不要	12	A	①	☑	
4	くるみ保育園	1456.16	W造	H23	不要	9	A	①	☑	
5	しらかば保育園	686	S造	H16	不要	16	A	①	☑	
6	あすなろ保育園	1815.4	R C造	H29	不要	3	A	①	☑	
7	どんぐり保育園	795.1	W造	H11	不要	21	B	①	☑	
8	たけのこ保育園	597.9	W造	H6	不要	26	B	①		
9	みあさ保育園	460.42	W造	S61	不要	34	C	②		
10	あゆみ園	139.5	S造	H5	不要	27	C	②		

延床面積合計 9,399.23 m²

(2) 施設の位置



(3) 施設の役割及び現状と課題

①施設の役割

NO	施設名	施設の役割
1	児童センター	<ul style="list-style-type: none"> 親子の遊びや学習、保護者同士の交流や情報交換を行い、親子が共に育つ場 子育て家庭に対して、育児相談や講座・教室、子育てサークル支援等を行う場 子どもの活動の場、学びの場で、地域の子どもなら誰でも利用でき、交流できる場

2	かえで保育園	<ul style="list-style-type: none"> 十分に子どもを保育できない場合に、家庭に替わって子ども（0～5歳の乳児および幼児）を保育する場 保護者の子育てに関する相談支援や、保護者同士の情報交換の場
3	はなのき保育園	
4	くるみ保育園	
5	しらかば保育園	
6	あすなる保育園	
7	どんぐり保育園	
8	たけのこ保育園	
9	みあさ保育園	
10	あゆみ園	

②施設の現状と課題

NO	施設名	施設の現状と課題
1	児童センター	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化及び経年劣化による施設の傷み、修繕箇所が増加 当面は、不具合発生時の修繕で対応できるが、将来的には大規模な改修工事が必要 設備関係に不具合が発生してきており、今後も利用者の利便性を継続的に確保しつつ、各設備の状況を把握し計画的な修繕の実施が必要
2	かえで保育園	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化により休園中 地域住民等の意見を聴取しながら、今後のあり方の検討が必要
3	はなのき保育園	<ul style="list-style-type: none"> 大町市保育所等のあり方検討委員会において、保育所等の方向性について協議が必要 適切な保守を行い、良好な状態を維持しながら施設を運用
4	くるみ保育園	
5	しらかば保育園	
6	あすなる保育園	
7	どんぐり保育園	<ul style="list-style-type: none"> 水害想定区域に位置していることから、防災意識の向上が必要 施設の老朽化が進んでおり、適切な修繕や維持管理が必要
8	たけのこ保育園	<ul style="list-style-type: none"> 開設から25年が経過し、いくつかの設備に劣化、不具合を確認 市街地の園には通園できない家庭がいくつも存在することから、代替となる園の調整を図り、適切な維持管理が必要
9	みあさ保育園	<ul style="list-style-type: none"> 開設から30年以上が経過し、老朽化への対応が大きな課題 市街地の園には通園できない家庭がいくつも存在することから、代替となる園の調整を図り、適切な維持管理が必要
10	あゆみ園	<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化が進んでいるため、長寿命化を図るとともに、改修などの時期についても検討が必要 当面は必要な修繕で対応していくが、今後の施設のあり方の検討が必要 大北圏域に同様の施設がないことから、利用ニーズが高まっている。

(4) 施設の利用状況及び運営管理に係る経費

NO	施設名称	施設の利用状況（人）				H30 維持管理（千円）		利用者1人コスト(円)	市民1人コスト(円)
		指標	H28	H29	H30	歳入	歳出		
1	児童センター	利用者数	14,087	12,278	13,250	0	8,306	627	299
2	かえで保育園	利用者数	12,950	11,373	0	0	579	-	21
3	はなのき保育園	利用者数	31,598	31,137	28,638	28,541	50,471	766	789
4	くるみ保育園	利用者数	17,606	18,188	15,429	12,763	29,624	1,093	606
5	しらかば保育園	利用者数	11,955	9,167	6,842	5,070	16,808	1,716	422
6	あすなる保育園	利用者数	35,381	37,830	28,267	27,266	26,445	-29	-30
7	どんぐり保育園	利用者数	12,683	13,871	8,617	8,463	21,262	1,485	460
8	たけのこ保育園	利用者数	4,001	5,335	4,928	3,848	12,700	1,796	318
9	みあさ保育園	利用者数	3,225	4,680	3,553	2,550	11,246	2,448	313
10	あゆみ園	利用者数	361	282	637	1,427	3,789	3,708	85

※「H30 維持管理の歳入」は、保育料全額を記載しているため、維持管理に係るもの以外含む。

(5) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

NO	施設名称	スケジュール【対策内容、費用(千円)】						今後の方向性		
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	第1期	第2期	
1	児童センター				屋根・外装改修 10,000			継続	継続	
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。										
2	かえで保育園	統廃合について、委員会等での協議						廃止 統合		
施設の老朽化により休園中です。公共施設等総合管理計画の第一期の期間に廃止を含め、今後のあり方を検討する。										
3	はなのき保育園	統廃合について、委員会等での協議						継続	継続 統合	
4	くるみ保育園									
5	しらかば保育園									
6	あすなる保育園									
7	どんぐり保育園									
8	たけのこ保育園	少子化の進行や施設の老朽化等により、保育園再編の検討が必要である。保育園の適正規模・適正配置など、今後の施設のあり方について検討する。また、適切な施設の維持管理等を行い、長寿命化を図る。								
9	みあさ保育園									
10	あゆみ園	移転・施設のあり方等の検討						継続	継続 統合	
利用人数に対して十分なスペースが取れないことや施設の老朽化等により、移転先の検討も含め今後の施設のあり方について見直しが必要である。また、適切な施設の維持管理等を行い、長寿命化を図る。										

8 観光・産業系施設

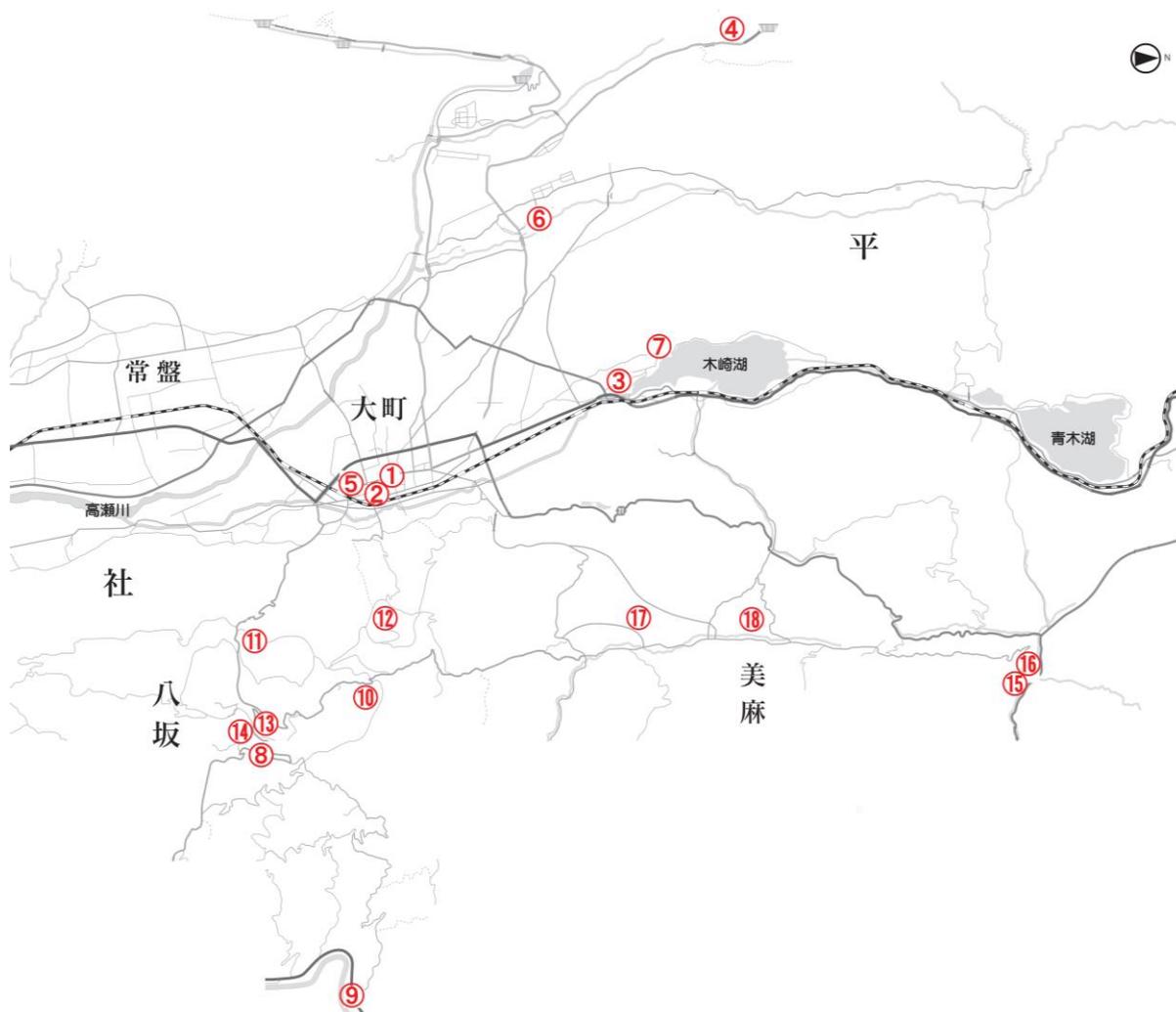
(1) 施設別状況

NO	施設名称・棟名称	延床面積(m ²)	構造	建築年	耐震履歴	経過	劣化結果	4分類	避難所	担当課		
1	労働会館	215.71	W造	H7	不要	25	B	③		商工労政課		
2	大北高等職業訓練校	317.98	S造	H7	不要	25	B	①		政課		
3	アミューズメントハウス	プール棟	2,056.44	RC造	H8	不要	24	B	②	🏠	観光課	
		ポンプ室	12.6	RC造	H8	不要	24	B				
4	扇沢総合案内センター	521.84	RC造	S44	未実施	51	B	②				
5	駅前観光案内センター	127.11	S造	H4	不要	28	A	①				
6	森林劇場	野外ステージ	197.46	S造	S63	不要	32	B	③	🚶		
		多目的ホール	180	S造	S63	不要	32	B				
		公衆トイレ	33.75	CB造	S63	不要	32	B				
7	木崎湖キャンプ場シャワー室	31.06	RC造	S56	未実施	39	B	④				
8	交流促進センター	本館	2,109.11	S造	H14	不要	18	A	③		八坂支所	
		宿泊棟	1626.8	S造	H10	不要	22	A				
		明日香荘	そば製粉所	89.43	W造	H14	不要	18				A
		屋内ゲートボール場	587.22	W造	H1	不要	31	B				
9	ふれあいセンター	レストハウス	766	W造	H14	不要	18	A	③	🏠		
		事務室	187	RC造	H14	不要	18	A				
		宿泊施設	602.42	W造	H1	不要	31	A				
		体育館	763	W造	H1	不要	31	C				

10	新規就農者研修施設		114.4	W造	H13	不要	19	A	①		
11	唐花見休憩所 (便所含む。)	休憩所	44.7	W造	S63	不要	32	A	①		
		便所	12.96	W造	S61	不要	34	A			
12	鷹狩山展望施設	エコーハウス たかがり	233.53	W造	H14	不要	18	A	③		
		展望台	213.25	S造	S63	不要	32	B			
13	大平農業用機械格納庫		129.6	S造	H12	不要	20	B	③		
14	八坂ふるさと体験館		298.11	W造	H8	不要	24	A	③		
15	ぽかぽかランド 美麻	本館	2,997.32	SRC造	H5	不要	27	B	①		美麻支所
		入浴施設	430.03	S造	H28	不要	4	A			
16	ぽかぽかランド美 遊(便所含む。)	ぽかぽかランド 美遊	758.37	SRC造	H8	不要	24	A	③	🏠	
		公衆トイレ	37.5	SRC造	H8	不要	24	B			
		農産物直売所	10.46	S造	H14	不要	18	B			
17	おとしお市民農園	休憩施設 (1~10号棟)	37.4×10棟 374.00	W造	H13	不要	19	A	①	🚶	
		休憩施設 (11~16号棟)	40.03×6棟 240.18	W造	H14	不要	18	A			
		休憩施設 (17~26号棟)	38.46×10棟 384.6	W造	H15	不要	17	A			
		休憩施設 (27~36号棟)	38.46×10棟 384.6	W造	H16	不要	16	A			
		管理棟	204.12	W造	H14	不要	18	A			
		機械棟	20.25	W造	H14	不要	18	A			
18	ふたえ市民農園	休憩施設 (1A~5A)	48.86×5棟 244.30	W造	H9	不要	23	A	①		
		休憩施設 (6B~31C)	48.86×26棟 1,270.36	W造	H9	不要	23	A			
		休憩施設 (32C~39A)	48.86×8棟 390.88	W造	H9	不要	23	A			
		休憩施設 (40C~45A)	48.86×6棟 293.16	W造	H9	不要	23	A			
		休憩施設 (46C~49A)	48.86×4棟 195.44	W造	H12	不要	20	A			
		交流促進センター	614.97	S造	H8	不要	24	B			
		倉庫・オイルタンク庫	31.05	W造	H8	不要	24	B			

延床面積合計 20,353.07 m²

(2) 施設の位置



(3) 施設の役割及び現状と課題

①施設の役割

NO	施設名	施設の役割
1	労働会館	・勤労者等の生活文化の向上及び福祉の増進を図るための施設
2	大北高等職業訓練校	・労働者の職業訓練及び技術の向上を図るための施設
3	アミューズメントハウス	・温泉を利用したスポーツレクリエーション活動を通じ、市民の健康増進と観光事業の振興を図るための施設
4	扇沢総合案内センター	・総合観光案内所としての位置づけで、観光案内等を実施 ・立山黒部アルペンルートの長野県側玄関口の最初にある総合観光案内所であり、大きな存在となっている。
5	駅前観光案内センター	・以前は、観光案内センターや旅館業組合の窓口としての役割を持っていたが、現在は別の場所へ移設となったため、2階部分を観光課事務所（観光振興担当）として使用 ・1階の一部を、ふれあいバス待合所として使用（担当課は情報交通課）
6	森林劇場	・当施設は30年前より大町温泉郷一面に位置し、温泉観光地活性化と市民福祉の増進を図る拠点施設 ・様々なイベントを通じて温泉観光地誘客の一助になるとともに、市民に対してもより開かれた身近な施設
7	木崎湖キャンプ場シャワー室	・木崎湖キャンプ場隣接のシャワー室として、キャンプ場を利用した方や木崎湖で遊んだ方が使用する施設

8	交流促進センター明日香荘	<ul style="list-style-type: none"> 市民の健康増進に資するための保養施設であると同時に観光施設 地域間交流の促進、観光振興、地域の活性化を図る役割
9	ふれあいセンターさざなみ	<ul style="list-style-type: none"> 市民の健康増進に資するための保養施設 犀川を利用したラフティングやカヌーが楽しめる観光施設 地域間交流の促進、観光振興を通して地域の活性化を図るための役割
10	新規就農者研修施設	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農希望者の就農支援、移住定住支援のための研修施設
11	唐花見休憩所（便所含む。）	<ul style="list-style-type: none"> 観光に訪れる利用者の利便性としての役割
12	鷹狩山展望施設	<ul style="list-style-type: none"> 市民の福祉の増進や観光の訪れた方の観光施設として、地域振興の活性化に寄与する役割
13	大平農業用機械格納庫	<ul style="list-style-type: none"> 農業機械の倉庫としての役割
14	八坂ふるさと体験館	<ul style="list-style-type: none"> 八坂の伝統文化が体験できる施設としての役割 都市交流事業、地域産業の振興に寄与するための体験観光の場の役割
15	ぽかぽかランド美麻	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅 地域間交流の促進、観光事業の振興及び市民福祉の増進を図る役割
16	ぽかぽかランド美遊（便所含む。）	<ul style="list-style-type: none"> 過疎地域若者定住促進等緊急プロジェクト事業により建設 交流室、屋内多目的広場（ゲートボール・バドミントン）等、地域や観光客の交流を進める役割
17	おおしお市民農園	<ul style="list-style-type: none"> 都市と農村の住民交流を図り地域の振興と活性化に寄与する役割
18	ふたえ市民農園	

②施設の現状と課題

NO	施設名	施設の現状と課題
1	労働会館	<ul style="list-style-type: none"> 施設の利用は、組合活動を行う一定の労働者に限定 大町市のみでなく、大北地域の労働者のための施設 大北地域内の労働組合団体等の利用に限定されているため、組合組織等労働者団体が自主運営する施設への譲渡の検討が必要
2	大北高等職業訓練校	<ul style="list-style-type: none"> 県の委託事業を訓練校が受託し、本施設において職業訓練を実施 建設時の補助金の活用等様々な諸事情から、市において整備したが、大北地域内住民を対象に県の事業のみを行う施設となっているため、実施主体の県若しくは訓練校への譲渡の検討が必要
3	アミューズメントハウス	<ul style="list-style-type: none"> 今後のメンテナンス費用について、施設内の天井躯体打診や目視のために仮設の足場が必要となるほか、給排水管の抜管調査、復旧等を含んだ場合、現時点では数千万から数億円程度の高額な費用が想定される。 今後の施設のあり方と併せた木崎湖周辺の将来的な観光振興について、隣接する木崎湖温泉開発㈱との調整を含めて総合的な検討が必要
4	扇沢総合案内センター	<ul style="list-style-type: none"> 施設の設定目的がほぼ達成され、利用率も減少していることから、施設の更新や大規模改修は実施しておらず、計画もない。 取り壊しには、アスベスト除去等、多額の費用がかかるため、施設の廃止時期等について、今後、国や関係機関との協議が必要
5	駅前観光案内センター	<ul style="list-style-type: none"> 現在、観光課庶務管理係が本庁舎、観光振興担当が駅前にそれぞれあり、分離した職場体制となっている。 大町市観光協会との業務、役割分担を明確にした上で、マンパワーを最大限に生かしていく方策の検討が必要となり、施設の活用方法について検討が必要
6	森林劇場	<ul style="list-style-type: none"> 当施設は、昭和62年に市が県の補助金を活用して整備しており、整備当初から施設用地については取得費用が補助対象外等の理由により、大町温泉郷観光協会が土地所有者の大町市温泉開発㈱（現在は大町温泉郷不動産開発㈱）から賃貸し、市が観光協会から無償借用している。 土地所有者の大町温泉郷不動産開発㈱では、現在債務整理を進めてお

		り、当該土地についても処分方法等について市と協議中となっている。現状では今後の方針が明確となっていないため、令和4年度までは現在の指定管理を暫定的に延長することとしている。
7	木崎湖キャンプ場 シャワー室	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、ボイラーの不具合により使用不可 ・現況ではシャワー室の需要がないため、廃止時期等の検討が必要
8	交流促進センター 明日香荘	<ul style="list-style-type: none"> ・機械施設等の老朽化が進んでおり、計画的な修繕が必要 ・ゲートボール場の利用は少ないことから、利用状況を把握し、今後の方向性を総合的に検討が必要
9	ふれあいセンター さざなみ	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊棟・体育館は築31年を経過しており、大きな修繕歴はないが、老朽化が進んでいる状況 ・レストハウスは、築17年を経過しており、機械施設等計画的な修繕を行いながら長寿命化を図る ・地元住民の利用者が少ない課題があり、施設の譲渡や廃止の検討が必要
10	新規就農者研修施設	<ul style="list-style-type: none"> ・新規就農に伴う施設利用者を市農林水産課や、まちづくり交流課とも連携して利用者を募集している ・農林水産省の補助金財産処分期限の耐用年数を経過した場合は、利用状況により転用・譲渡の検討が必要
11	唐花見休憩所（便 所含む。）	<ul style="list-style-type: none"> ・築30年以上を経過しており計画的な修繕等を行い安全性、機能性の維持が必要
12	鷹狩山展望施設	<ul style="list-style-type: none"> ・鷹狩山山頂からの眺望確保のための樹木管理等について、大町市東山周辺地域観光整備計画に基づき関係部署と協議を進めるとともに、利用状況を踏まえて、今後の方向性の総合的な検討が必要
13	大平農業用機械格 納庫	<ul style="list-style-type: none"> ・築20年を経過しており、計画的な修繕を行いながら施設の長寿命化を図ることが必要 ・利用状況を踏まえて、今後の方向性の検討が必要
14	八坂ふるさと体験 館	<ul style="list-style-type: none"> ・築23年を経過しており、計画的な修繕を行いながら長寿命化を図る ・利用状況等を踏まえて、今後の方向性を総合的に検討が必要
15	ぼかぼかランド美 麻	<ul style="list-style-type: none"> ・平成5年の建設で、エレベーターがなくバリアフリーにもなっていないため、高齢者が使い難い施設である。 ・開業から25年以上経過し、一度も改修していない客室、大広間、レストラン、無料休憩スペース等の劣化も目立つため、計画的に改修を進め長寿命化を図ることが必要
16	ぼかぼかランド美 遊（便所含む。）	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化とともにゲートボールを中心とした屋内多目的広場の利用が低迷 ・老朽化した施設の改修も含め、新たな利用方法について検討が必要
17	おおしお市民農園	<ul style="list-style-type: none"> ・開園から19年を経過しており、計画的な修繕を行いながら長寿命化が必要
18	ふたえ市民農園	<ul style="list-style-type: none"> ・開園から23年を経過しており、計画的な修繕を行いながら長寿命化が必要

(4) 施設の利用状況及び運営管理に係る経費

NO	施設名称	施設の利用状況（人）				H30 維持管理（千円）		利用者 1人コスト (円)	市民1 人コスト (円)
		指標	H28	H29	H30	歳入	歳出		
1	労働会館	利用者数	570	575	542	0	618	1,140	22
2	大北高等職業訓 練校	利用者数	3,836	3,090	2,996	0	618	206	22
3	アミューズメン トハウス	利用者数	35,692	37,175	35,692	0	50,557	1,416	1,818
4	扇沢総合案内セ ンター	利用者数	14,805	14,661	14,494	690	3,112	167	87
5	駅前観光案内セ ンター	—	—	—	—	0	1,106	—	40

6	森林劇場	利用者数	7,000	32,179	6,532	0	631	97	23
7	木崎湖キャンプ場シャワー室	—	—	—	—	0	678	—	24
8	交流促進センター明日香荘	利用者数	87,062	88,717	83,079	0	15,554	187	559
9	ふれあいセンターさざなみ	利用者数	27,403	28,677	29,981	0	3,188	106	115
10	新規就農者研修施設	利用者数	1,095	1,095	0	0	618	—	22
11	唐花見休憩所(便所含む。)	—	—	—	—	0	618	—	22
12	鷹狩山展望施設	利用者数	4,284	12,716	7,354	0	3,080	419	111
13	大平農業用機械格納庫	—	—	—	—	0	618	—	22
14	八坂ふるさと体験館	利用者数	4,481	6,404	4,665	0	1,118	240	40
15	ぼかぼかランド美麻	利用者数	61,021	78,913	75,683	0	3,005	40	108
16	ぼかぼかランド美遊(便所含む。)	利用者数	34,000	43,000	44,000	0	3,520	80	127
17	おおしお市民農園	利用者数	10,427	9,845	8,988	12,212	6,376	-649	-210
18	ふたえ市民農園	利用者数	16,126	15,067	15,796	17,635	22,624	316	179

(5) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

NO	施設名称	スケジュール【対策内容、費用(千円)】						今後の方向性	
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	第1期	第2期
1	労働会館		指定管理 継続の検 討					継続 譲渡	継続 譲渡
		譲渡等 の検討							
		当施設の現状や課題を踏まえ、譲渡の可能性等も含めて総合的に検討する。							
2	大北高等職業 訓練校				自動扉 改修 3,000	空調設 備改修 13,000		継続 譲渡	継続 譲渡
			指定管理 継続の検 討						
		譲渡等 の検討							
当施設の現状や課題を踏まえ、譲渡の可能性等も含めて総合的に検討する。									
3	アミューズメ ントハウス	施設の 方向性 の検討						継続	継続
		プール 内壁面 改修 2,228							
		利用者の増加に努めるとともに、適切な維持管理、ライフサイクルコストの縮減、計画的な予防保全措置等を行い、施設の長寿命化を図る。ただし、大規模な改修等が必要になった際には、施設の方向性について検討する。							
4	扇沢総合案内 センター						廃止検 討	継続	廃止
		耐震性に留意し、利用者等の安全面を確保して使用する。また、当施設の現状や課題を踏まえ、建て替えを行わないことを基本的な考え方とし、廃止の時期等について検討する。							
5	駅前観光案内 センター	運営方 法の見 直し等 の検討						継続 転用	継続 転用

		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、運営方法の見直し等を検討する。								
6	森林劇場								継続	継続 譲渡
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図っていくこととしつつも、当施設の現状や課題を踏まえ、新たな利活用方法、民間への譲渡などを含めて総合的に検討する。								
7	木崎湖キャンプ場シャワー室	検討				廃止		撤去	廃止	
		総合管理計画の第一期の期間内に廃止を行うこととし、廃止の時期等について検討する。								
8	交流促進センター明日香荘	ゲート ボール 場検討				旧J A 付近～ 矢下引 湯管敷 設替 7,000			継続	継続
		浄化槽 ばっ気 ブロウ ー修繕 1,650	冷暖房設 備更新 1,500	冷暖房 設備更 新 1,500						
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図っていくこととしつつも、当施設の現状や課題を踏まえ、総合的に検討する。								
9	ふれあいセンターさざなみ					譲渡・ 廃止検 討			継続 譲渡 廃止	継続 譲渡 廃止
		当施設の現状や課題を踏まえ、建て替えを行わないことを基本的な考え方とし、譲渡または廃止を含め検討する。								
10	新規就農者研修施設	廃止・転 用・譲渡 検討							継続	継続 転用 譲渡 廃止
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図っていくこととしつつも、当施設の現状や課題を踏まえて検討する。								
11	唐花見休憩所 (便所含む。)					休憩所 屋根・ 壁の塗 装等 2,000			継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、今後の施設のあり方等を検討する。								
12	鷹狩山展望施設					屋根補 修 6,000			継続	継続 譲渡
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図っていくこととしつつも、当施設の現状や課題を踏まえ、民間への譲渡などを含め検討する。								
13	大平農業用機械格納庫					譲渡検 討			継続	継続 譲渡
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図っていくこととしつつも、当施設の現状や課題を踏まえて検討する。								
14	八坂ふるさと 体験館							屋根修 理 2,500	継続	継続 譲渡
						譲渡検 討				
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図っていくこととしつつも、当施設の現状や課題を踏まえ、民間への譲渡などを含め、検討する。								
15	ぼかぼかランド美麻	客室ク ロス修 繕、ト イレ改 修 1,700	2階廊 下・大 広間ク ロス 修繕 1,300	休憩所 クロス 修繕 500					継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。								

16	ぽかぽかランド美遊（便所含む。）		道の駅女トイレ便器改修 1,000	道の駅男女トイレ便器改修 1,000	道の駅男トイレ便器・女トイレ洗面所改修 1,500	道の駅男トイレ洗面所改修 1,000	屋根塗装 10,000	継続 転用	継続 転用
		利活用の検討	→						
		適切な維持管理を行い、施設の長寿命化を図るとともに、施設が有効活用されるよう検討する。							
17	おおしお市民農園	屋根・テラス塗装、高電圧受電改修 3,107	屋根塗装 3,000	屋根塗装 3,000	屋根塗装 3,000	屋根塗装 3,000	屋根塗装 3,000	継続	継続
18	ふたえ市民農園		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、今後の施設の運営方法の見直し等を検討する。						

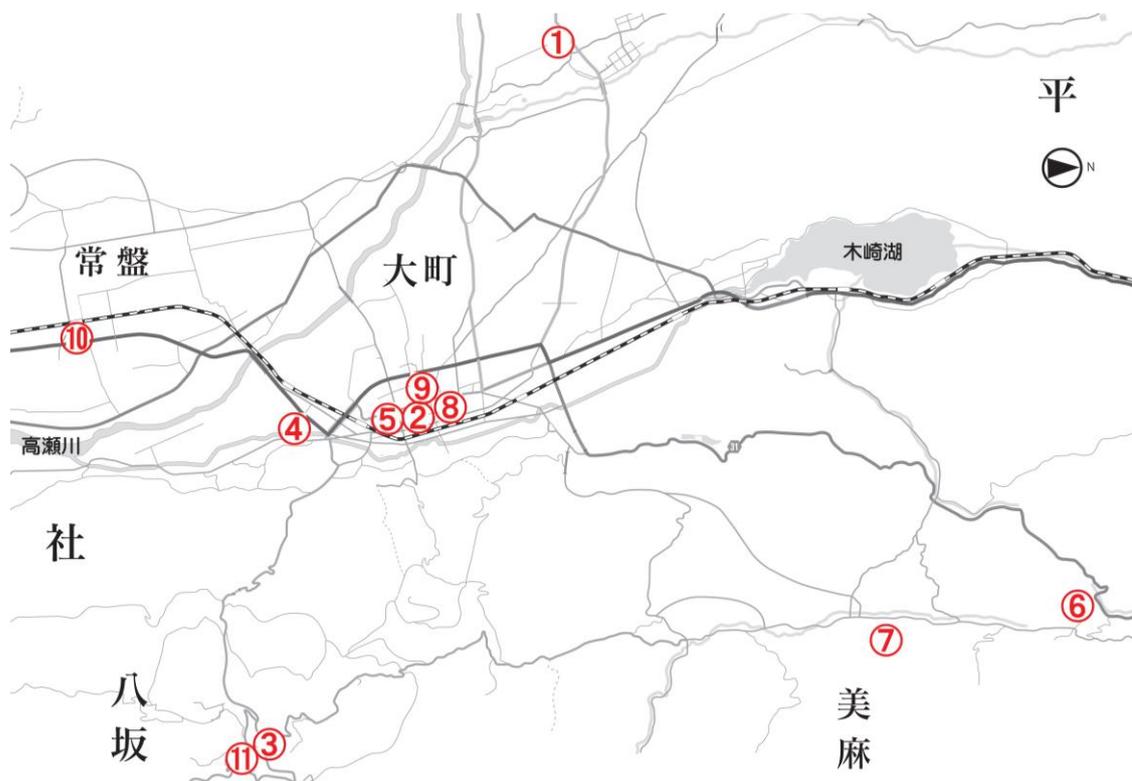
9 保健・社会福祉施設

(1) 施設別状況

NO	施設名称・棟名称	延床面積 (㎡)	構造	建築 年	耐震 履歴	経過	劣化 結果	4 分類	避難 所	担当 課	
1	上原の湯	631.02	W造一部 RC造	H17	不要	15	A	③	☑	市民課	
2	中央保健センター	896.25	SRC造	H3	不要	29	A	①		市民課	
3	八坂診療所	388.8	W造	S56	不要	39	B	②		市民課	
4	社会就労センター	作業所	453.98	RC造	S52	実施済	43	C	②		福祉課
		車庫	48.6	S造	H5	不要	27	B			
5	総合福祉センター	3,212.35	RC造	H14	不要	18	C	①	☑	福祉課	
6	美麻福祉企業センター	作業所	470	W造	不明	未実施	-	C	①		
		倉庫	79.32	S造	不明	未実施	-	C			
		事務所、作業所	391.74	S造	H28	不要	4	A			
7	美麻総合福祉センター（梨嶺）	本館	3,212.35	RC造	H14	不要	18	C	①	☑	
		車庫	135	S造	H14	不要	18	C			
8	老人共同集会施設	220.51	W造	S63	不要	32	B	③			
9	デイサービスセンターかたくり（旧かたくり）	1,124.78	RC造	S43	未実施	52	D	④			
10	ふれあいプラザ	741.53	S造	H13	不要	19	A	①	☑		
11	みさか（八坂総合福祉センター／八坂デイサービスセンター）	829.95	S造	H9	不要	23	A	①	☑		

延床面積合計 12,836.18 ㎡

(2) 施設の位置



(3) 施設の役割及び現状と課題

①施設の役割

NO	施設名	施設の役割
1	上原の湯	・市民のコミュニティの振興と健康保持増進を図る公共施設としての役割
2	中央保健センター	・市の保健活動の中核施設としての役割 ・中央保健センター内にある子育て世代包括支援センターあおぞらは、妊娠期から子育て期までの保護者に対し、切れ目のない支援を行うための相談・支援の拠点となる役割
3	八坂診療所	・八坂地区の地域医療と保健福祉の核としての役割
4	社会就労センター	・「社会福祉法」に基づく身体及び知的等の障害により一般就労が困難な者に対して、就労の場の提供、経済的支援を図る役割 ・様々な作業を体験・習得させることで一般就労へ繋げる役割 ・生活保護費を受給している生活困窮者など就労の場を提供し、自立助長と生活の安定を図る役割
5	総合福祉センター	・市民の福祉、健康及び体力の増進並びに在宅の要介護者及びその家族の福祉の向上を図ることを目的に設置され、公衆浴場、会議室の貸館利用など地域住民や福祉団体等が多く利用 ・市社協によるボランティアセンターをはじめ、介護保険や障害福祉サービスのほか、成年後見支援センター、障害者相談支援センター、障害者就業・生活支援センター、生活困窮者自立支援センターの事務所があり、専門性とノウハウを活かし利用者やその家族の拠り所として地域福祉の拠点施設
6	美麻福祉企業センター	・生活保護法にもとづき、身体上、精神上の理由または世帯の事情で就業能力の限られている要保護者に対し、就労や技能の習得のために必要な機会を与え、自立を支援
7	美麻総合福祉センター(梨嶺)	・美麻地区の地域福祉の拠点として、地区社会福祉協議会の事務所を併設

		<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉事業を推進し市民の福祉、健康及び体力の増進並びに在宅の要援護者及びその家族の福祉の向上に寄与 ・美麻地区唯一のデイサービスセンターであるとともに、特殊浴槽のある数少ないデイサービスセンターとして地区外からも利用
8	老人共同集会施設	<ul style="list-style-type: none"> ・大町市陶芸の家として、高齢者の生きがいがづくりの役割
9	デイサービスセンターかたくり(旧かたくり)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年4月から、特定非営利活動法人北アルプスの風と賃貸借契約を締結し、福祉施設として使用中
10	ふれあいプラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の福祉及び保健福祉の保持増進並びに文化の向上を図る施設として、高齢者福祉、放課後児童健全育成並びに三世交代事業を通してまちづくりに貢献
11	みさか(八坂総合福祉センター/八坂デイサービスセンター)	<ul style="list-style-type: none"> ・八坂地区の地域福祉の拠点として、地区社会福祉協議会の事務所が併設 ・社会福祉事業を推進し、市民の福祉、健康及び体力の増進並びに在宅の要援護者及びその家族の福祉の向上に寄与 ・八坂地区に唯一のデイサービスセンターとして八坂地区住民や地区外に住む地縁者が利用

②施設の現状と課題

NO	施設名	施設の現状と課題
1	上原の湯	<ul style="list-style-type: none"> ・建設から15年が経過し、施設や設備の経年劣化が進んでいることから、故障や修繕箇所が増加 ・計画的に修繕を行い、施設の長寿命化が必要
2	中央保健センター	<ul style="list-style-type: none"> ・建設から29年が経過していることから、施設の長寿命化が必要 ・業務の効率化や他部署との連携による一体的サービスの提供を行うため、機能集約等について検討が必要
3	八坂診療所	<ul style="list-style-type: none"> ・建築から39年が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、計画的な修繕が必要 ・長寿命化を図りつつも、施設の現状や課題を踏まえ、施設のあり方等について検討が必要
4	社会就労センター	<ul style="list-style-type: none"> ・建築から43年が経過し、平成23年度に行った耐震診断の結果では構造耐震判定基準を上回り一応の安全は確認されたものの、壁にひびなどが見られるなど老朽化が進行しており、施設の長寿命化に向けた改修や建替え等の時期の検討が必要 ・改修等を実施する場合には、近隣での類似施設の状況や社会情勢、利用者を含めた市民ニーズの変化に対応できるよう検討が必要
5	総合福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・設置から18年が経過し、施設や設備も経年劣化が進んでいることから、必要性や優先度に応じ必要な修繕・更新を計画的に行う。
6	美麻福祉企業センター	<ul style="list-style-type: none"> ・木造の作業所及び鉄骨造の倉庫などの旧作業所は、かなり老朽化しているが、部材等の保管庫としての機能を果たしており、今後も旧作業所も適切な維持管理を行い、建物の長寿化を図る。 ・安全面を考慮し、除却の時期の検討が必要
7	美麻総合福祉センター(梨嶺)	<ul style="list-style-type: none"> ・設置から18年が経過し、施設や設備も経年劣化が進んでいることから、必要性や優先度に応じ必要な修繕・更新を計画的に行う。
8	老人共同集会施設	<ul style="list-style-type: none"> ・施設整備から32年が経過し、今後老朽化による修繕が必要 ・2基ある石油窯(1基目:平成16年9月設置、2基目:平成26年7月設置)のうち、1基は設置から15年が経過し、今後経年劣化による故障が懸念される。 ・高齢者の社会進出に伴い、仲間との親睦や生きがいがづくりの場が多様化しているが、当施設は陶芸に特化していることから、利用者は限定
9	デイサービスセンターかたくり(旧かたくり)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年4月から、特定非営利活動法人北アルプスの風が賃貸借契約に基づき福祉施設として使用しているが、狭あいのため転

	り)	居先を探している状況のため、廃止時期について検討が必要
10	ふれあいプラザ	<ul style="list-style-type: none"> 地域の福祉拠点施設として、子どもから高齢者までの幅広い利用者が利用できる施設 開設後19年が経過し、設備全般に経年劣化により機能低下の兆しが見られ、故障や修繕箇所が増加しているため、計画的な修繕が必要
11	みさか（八坂総合福祉センター／八坂デイサービスセンター）	<ul style="list-style-type: none"> 設置から20年以上が経過し、施設や設備も経年劣化が進んでいることから、必要性や優先度に応じ必要な修繕・更新を計画的に行う。

(4) 施設の利用状況及び運営管理に係る経費

NO	施設名称	施設の利用状況（人）				H30 維持管理（千円）		利用者1人コスト(円)	市民1人コスト(円)
		指標	H28	H29	H30	歳入	歳出		
1	上原の湯	利用者数	70,052	70,257	63,202	0	9,332	148	336
2	中央保健センター	利用者数	5,924	5,963	5,324	0	3,773	709	136
3	八坂診療所	利用者数	3,582	3,574	3,593	0	7,154	1,991	257
4	社会就労センター	利用者数	5,800	5,390	5,182	1,900	1,902	0	0
5	総合福祉センター	利用者数	52,244	48,633	41,797	0	26,219	627	943
6	美麻福祉企業センター	利用者数	3,819	4,400	5,122	146	1,718	307	57
7	美麻総合福祉センター（梨嶺）	利用者数	5,304	5,821	6,140	0	11,525	1,877	415
8	老人共同集会施設	利用者数	3,927	3,126	3,159	108	1,245	360	41
9	デイサービスセンターかたくり（旧かたくり）	利用者数	3,870	3,721	3,590	1,402	2,841	401	52
10	ふれあいプラザ	利用者数	15,606	10,046	12,848	0	6,002	467	216
11	みさか（八坂総合福祉センター／八坂デイサービスセンター）	利用者数	4,320	3,718	4,117	0	7,496	1,821	270

(5) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

NO	施設名称	スケジュール【対策内容、費用（千円）】						今後の方向性	
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	第1期	第2期
1	上原の湯					屋根等塗装 8,000		継続	継続
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図っていくこととしつつも、施設の現状や課題を踏まえ、今後のあり方を検討する。									
2	中央保健センター	電気設備工事 308	電気設備工事 420	電気設備工事 420	機能集約等検討			継続	継続 移転
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。なお、市民ニーズに対応するため、施設のあり方等について検討する。									
3	八坂診療所		擁壁修繕 913					継続	継続 移転
施設の現状や課題を踏まえ、建て替えを行わないことを基本的な考え方とし、移転等について検討する。									
4	社会就労センター	1階エアコン改修 1,000	2階エアコン改修 800		外壁塗装 5,000	指定管理制度導入・複合化検討		継続	建替え 継続 移転
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、施設の現状や課題を踏まえ、今後のあり方を検討する									

5	総合福祉センター	デイサービス棟エアコン設置 18,590	空調設備改修検討・実施			屋根・鉄骨部塗装 14,678	継続	継続	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図ることとしつつも、運営方法等の見直し等を検討する。							
6	美麻福祉企業センター						継続	継続	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。旧作業所は、安全面に留意して使用することとし、除却の時期を検討する。							
7	美麻総合福祉センター（梨嶺）					屋根塗装 9,933	食器洗浄機更新 2,050	継続	継続
		施設の現状や課題を踏まえて、今後のあり方を検する。							
8	老人共同集会施設						継続	継続	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図っていくこととしつつも、施設の現状や課題を踏まえ、事業の継続等について検討する。							
9	デイサービスセンターかたくり（旧かたくり）	廃止へ向けた検討					廃止		
		耐震性に留意し、利用者等の安全面を確保して使用することとし、廃止の時期について検討する。							
10	ふれあいプラザ		空調設備改修設計委託等 1,800	空調設備改修工事・温水ボイラー改修設計 6,350			継続	継続 譲渡	
		施設の現状や課題を踏まえ、今後のあり方を検討する。							
11	みさか（八坂総合福祉センター／八坂デイサービスセンター）			床暖コトローラー修繕	屋根塗装 3,078		継続	継続	
		施設の現状や課題を踏まえ、今後のあり方を検討する。							

10 庁舎等

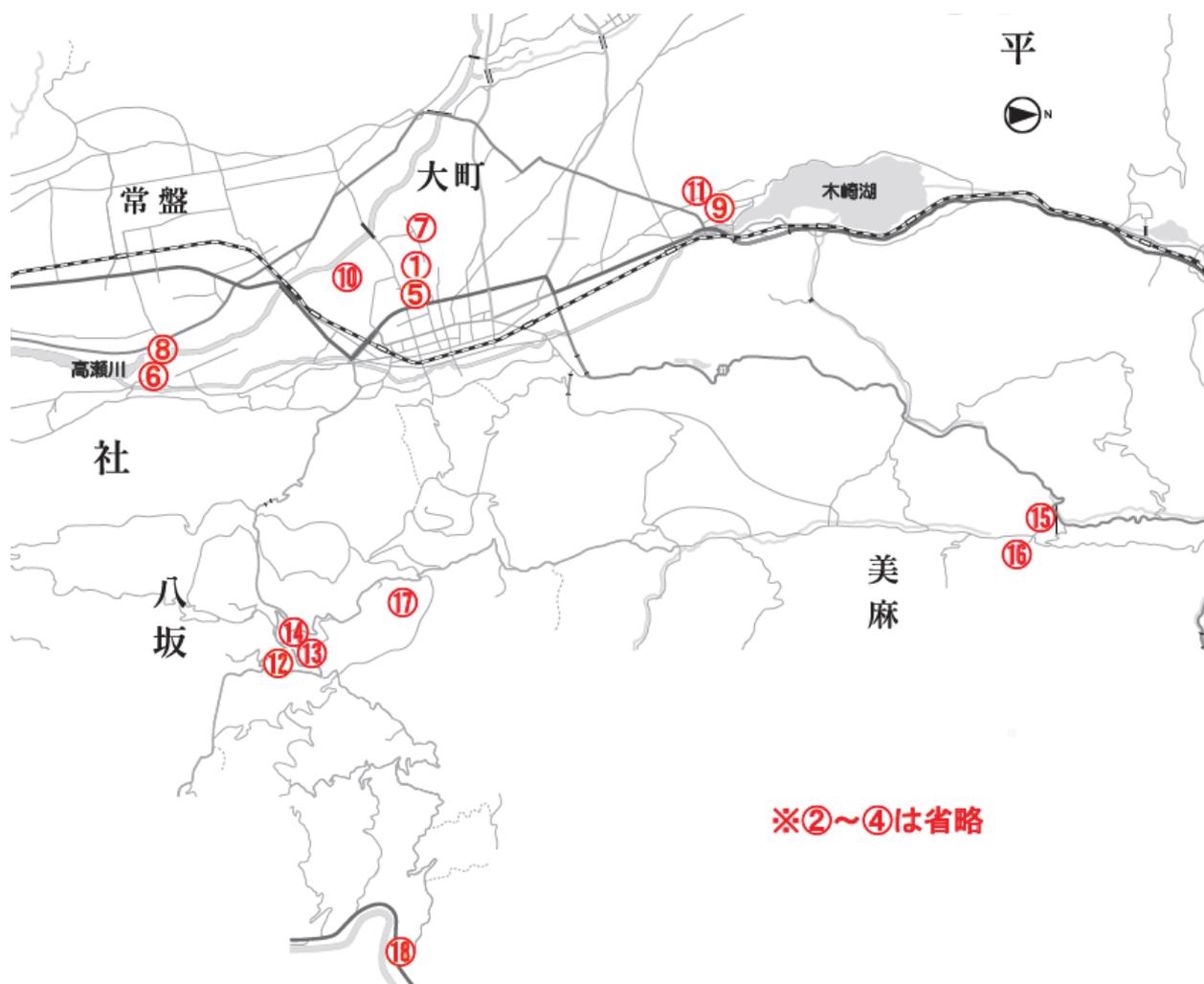
(1) 施設別状況

NO	施設名称・棟名称	延床面積 (㎡)	構造	建築 年	耐震 履歴	経過	劣化 結果	4 分類	担当課	
1	市庁舎	本庁舎	4,636.45	R C造	S52	実施済	43	B	②	企画財政課
		議会棟	1,780.79	R C造	S52	実施済	43	B		
		西庁舎	1,400.81	R C造	S52	実施済	43	A		
		車庫	935	S造	S52	未実施	43	C		
		重機車庫	72	S造	S52	未実施	43	B		
		倉庫	470.08	S造	S62	不要	33	B		
		マイクロバス車庫	113	S造	S62	不要	33	B		
		東庁舎	1,337.27	S R C造	H9	不要	23	B		
2	防災倉庫	市役所防災倉庫	90.7	S造	H17	不要	15	A	①	消防防災課
		大新田防災資機材倉庫	56.96	S造	H6	不要	26	A		
		北小防災倉庫	42.54	S造	H17	不要	15	A		
		南小防災倉庫	42.54	S造	H17	不要	15	A		
		東小防災倉庫	42.54	S造	H17	不要	15	A		
		防災資機材保管庫	13.82	S造	H11	不要	21	A		
		美麻総合福祉センター内防災備蓄倉庫	42.5	S造	H20	不要	12	A		
		八坂防災備蓄倉庫	23.38	S造	S63	不要	32	A		
3	消防団詰所・車庫	消防団詰所	114.5	S造	H18	不要	14	A	① ②	消防防災課
		大黒町ポンプ車車庫・詰所	68.88	W造	H4	不要	28	B		
		白塩町ポンプ車車庫詰所	77.76	W造	H5	不要	27	A		
		仁科町ポンプ車車庫詰所	80.4	W造	H9	不要	23	A		
		神栄町ポンプ車車庫・詰所	77.76	W造	H7	不要	25	B		
		借馬積載車車庫	20.5	S造	S62	不要	33	A		
		大原町積載車車庫・詰所	46.3	W造	不明	-	-	A		
		野口ポンプ車車庫	27.75	C B造	H8	不要	24	A		
		海ノ口積載車車庫	18.73	R C造	R3	不要	0	A		
			17.26	C B造	S49	未実施	46	A		
		木崎ポンプ車車庫・詰所	46.3	W造	H11	不要	21	A		
		源汲積載車車庫	18.79	C B造	不明	-	-	A		
		湖端積載車車庫	24.84	W造	H31	不要	1	A		
		上一積載車車庫	17.1	C B造	H1	不要	31	A		
		泉積載車車庫	27.28	C B造	H4	不要	28	B		
		清水積載車車庫	40.22	S造	R1	不要	1	A		
		下一ポンプ車車庫	27.75	C B造	H11	不要	21	A		
		須沼積載車車庫	19.44	S造	S59	不要	36	D		
		西山積載車車庫	40.22	S造	H30	不要	2	A		
		宮本積載車車庫	20.5	W造	S62	不要	33	A		
		閏田積載車車庫	18	S造	S55	未実施	40	B		
		館之内積載車車庫	20.5	S造	S63	不要	32	B		
		松崎ポンプ車車庫・詰所	50.16	W造	H16	不要	16	A		
		八坂支所ポンプ車車庫	21.45	S造	不明	-	-	A		
		中央積載車車庫	14.24	S造	H22	不要	10	A		
		切久保積載車車庫	31.02	S造	S63	不要	32	B		

		野平ポンプ車/積載車車庫・詰所	63.76	S造	H19	不要	13	A		
		大塩積載車車庫	29.16	S造	不明	-	-	A		
		二重積載車車庫	29.16	S造	不明	-	-	B		
		新行積載車車庫	37.2	W造	不明	-	-	A		
		青具ポンプ車/積載車車庫	45.44	C B造	不明	-	-	A		
		千見積載車車庫	30.25	S造	不明	-	-	B		
4	消防器具置場	消防署東倉庫	12.93	W造	不明	-	-	A	①	消防防災課
		大原町倉庫	10.36	C B造	S 63	不要	32	A	②	
		三日町器具置場	21.47	W造	S 16	未実施	79	C		
		高根町器具置場	23.04	W造	S 27	未実施	68	B		
		北条屋敷器具置場	9.94	W造	不明	-	-	C		
		鹿島器具置場	9.94	W造	S 28	未実施	67	A		
		東松原器具置場	9.41	C B造	S 48	未実施	47	B		
		貝原器具置場	9.93	S造	S 51	未実施	44	A		
		春午子器具置場	10.06	W造	S 29	未実施	66	D		
		沓掛器具置場	10.68	W造	S 46	未実施	49	B		
		道海戸器具置場	10.08	W造	S 33	未実施	62	A		
	舟場器具置場	24.4	C B造	不明	-	-	A			
5	情報センター		913.3	S R C造	H12	不要	20	A	①	情報交通課
6	環境プラント	焼却場	2,414.7	R C造	S 63	不要	32	B	④	生活環境課
		車庫棟	150.36	S造	S 63	不要	32	B		
		車庫・倉庫棟	150.36	S造	S 63	不要	32	B		
7	グリーンパーク	水処理施設	417.65	R C造	H9	不要	23	A	①	
		トイレ	13.72	C B造	H9	不要	23	A		
		重機車庫	90	S造	H9	不要	23	A		
8	クリーンプラント	本館	1902.68	R C造	H9	不要	23	B	②	
		処理場(予備貯留槽)	149.3	R C造	S 55	未実施	40	B		
		管理棟	504	R C造	S 63	不要	32	B		
9	スノーステーション		312.54	S造	H12	不要	20	A	①	建設課
10	大新田資材置場		230.21	S造	S 49	未実施	46	A	②	
11	平野球場倉庫	倉庫1	51.03	S造	不明	-	-	A	①	
		倉庫2	13.32	S造	不明	-	-	A	②	
		倉庫3	50.22	S造	H4	不要	28	A		
12	八坂支所	庁舎	1,783.73	R C造	S 50	実施済	45	B	②	八坂支所
		倉庫	163.01	R C造	S 50	不要	45	B		
		車庫	52.65	S造	S 56	不要	39	B		
13	大平重機車庫		133	S造	H9	不要	23	A	②	
14	バス車庫(大平)		155.18	S造	H2	不要	30	B	②	
15	美麻支所(美麻公民館含む。)	庁舎	755.75	C B造	H19	不要	13	B	①	美麻支所
		旧美麻情報センター	233.87	C B造	H13	不要	19	D		
16	除雪基地		210.74	S造	S 63	不要	32	B	②	
17	切久保重機車庫		62.2	S造	H9	不要	23	B	②	八坂支所
18	舟場車庫		117.6	S造	H3	不要	29	A	③	

延床面積合計 23,516.36 m²

(2) 施設の位置



(3) 施設の役割及び現状と課題

①施設の役割

NO	施設名	施設の役割
1	市庁舎	・行政活動の拠点、職員の執務空間としての役割 ・災害時の防災拠点として、市民の安全を守る役割
2	防災倉庫	・災害時に必要な資機材や備蓄食料を補充する役割
3	消防団詰所・車庫	・消防団活動の拠点となる施設で、消防車両や必要な資機材を保管する役割
4	消防器具置場	・消防団活動に必要な資機材を保管する役割
5	情報センター	・地域情報化の拠点施設（イントラネット網及びCATV網の集約施設） ・市及び北アルプス広域連合（大北5市町村）の情報通信機器収容施設（データセンター） ・市ケーブルテレビ事業のセンター施設（受信アンテナ施設、ヘッドエンド施設、放送局舎）
6	環境プラント	・市内で発生する一般廃棄物焼却（終了） ・一般廃棄物収集運搬に係る車庫及び倉庫
7	グリーンパーク	・一般廃棄物最終処分場
8	クリーンプラント	・市内で発生するし尿、浄化槽汚泥等の処理
9	スノーステーション	・除雪機械車庫及び資材倉庫
10	大新田資材置場	
11	平野球場倉庫	

12	八坂支所	<ul style="list-style-type: none"> きめ細やかな行政サービスを提供する八坂地区内の中核的施設 災害発生時の八坂地区住民の生命財産を守る防災拠点
13	大平重機車庫	<ul style="list-style-type: none"> 除雪車倉庫としての役割
14	バス車庫（大平）	<ul style="list-style-type: none"> 八坂地域振興バスの車庫
15	美麻支所（美麻公民館含む。）	<ul style="list-style-type: none"> 美麻地区の総合的な行政サービスを提供 公民館及び図書館としての役割 災害発生時の美麻地区住民の生命財産を守る防災拠点
16	除雪基地	<ul style="list-style-type: none"> 除雪重機車両等の倉庫としての役割
17	切久保重機車庫	<ul style="list-style-type: none"> 除雪車の倉庫としての役割 空きスペースは農業機械等の一時保管に活用
18	舟場車庫	<ul style="list-style-type: none"> さざなみ利用者の送迎等の車庫としての役割

②施設の現状と課題

NO	施設名	施設の現状と課題
1	市庁舎	<ul style="list-style-type: none"> 本庁舎・西庁舎・議会棟は、耐震改修を行っているが、建設から43年が経過し、設備等が老朽化しているため、施設の長寿命化を図るとともに、建替え等の時期の検討が必要 建替え等を実施する場合には、他の公共施設との複合化や社会情勢、市民ニーズの変化に対応できるように検討が必要
2	防災倉庫	<ul style="list-style-type: none"> 建物は良好な状態であり、長寿命化に向け引き続き適正な管理が必要
3	消防団詰所・車庫	<ul style="list-style-type: none"> 消防団活動の拠点となる施設であり、地震により倒壊等の恐れがある施設を計画的に改築 現在、消防団員数は条例定数を大きく下回っており、機能別団員の入団も含め団員の加入促進を進めていく必要がある。さらに、団員数が減少することになれば、管轄区域の見直しなど、施設の統廃合を含め検討が必要 積載車車庫改築予定：令和3年度 源汲、令和4年度 閨田
4	消防器具置場	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化の激しい施設や不要な施設があることから、消防団と十分協議し、地域住民の理解を得たうえで統廃合を進めることとし、必要な施設は改築を予定 改築予定：三日町
5	情報センター	<ul style="list-style-type: none"> 鉄骨鉄筋コンクリート造のため、現時点では建物に主だった劣化は見られないが、経年に伴う設備等の劣化が見られるため、適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化が必要
6	環境プラント	<ul style="list-style-type: none"> 焼却施設は平成30年8月末で稼働停止 北アルプス広域連合において、焼却場の解体時期や跡地利用を検討
7	グリーンパーク	<ul style="list-style-type: none"> 地元との協定により、使用期間は令和8年度まで 現在のところ令和8年度までの使用は可能と判断しているが、測量を継続して行う。 令和8年度以降、埋立を終了してからも水処理施設は必要
8	クリーンプラント	<ul style="list-style-type: none"> 設置より20年以上が経過し、今後は維持のための補修が必要で、経費は増大する見込み
9	スノーステーション	<ul style="list-style-type: none"> 現状特に問題はない。
10	大新田資材置場	<ul style="list-style-type: none"> 現状特に問題はないが、建築から45年経過しているため、状況を見ながら大規模修繕か建て替えの検討が必要
11	平野球場倉庫	<ul style="list-style-type: none"> 3棟のうち、No.1、2は建年不明で、No.3より古い倉庫であるため、長寿命化を図りつつ除却の時期を検討する
12	八坂支所	<ul style="list-style-type: none"> 建設から45年が経過しており、老朽化した設備等の改修を計画的に行い、施設の長寿命化が必要 近隣施設との統合・複合化が可能か、検討が必要
13	大平重機車庫	<ul style="list-style-type: none"> 計画的な維持修繕による施設の長寿命化が必要
14	バス車庫（大平）	<ul style="list-style-type: none"> 計画的な維持修繕による施設の長寿命化が必要
15	美麻支所（美麻公民館含む。）	<ul style="list-style-type: none"> 現状、特に問題はないが、施設をより長期間使用できるよう、必要適切な維持管理が必要

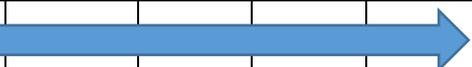
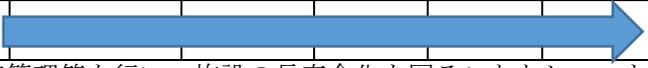
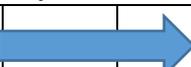
16	除雪基地	・築32年を経過しているため、適切な維持管理により長寿命化を図る。
17	切久保重機車庫	・築23年を経過しており、計画的な修繕を行いながら施設の長寿命化を図る。
18	舟場車庫	・築29年が経過しており、計画的な修繕を行いながら施設の長寿命化を図る。 ・さざなみ本館の管理運営の検討と合わせて譲渡等の検討が必要

(4) 施設の利用状況及び運営管理に係る経費

NO	施設名称	H30維持管理(千円)		市民1人 コスト(円)
		歳入	歳出	
1	市庁舎	4,461	48,847	1,596
2	防災倉庫	0	722	26
3	消防団詰所・車庫	0	1,250	45
4	消防器具置場	0	757	27
5	情報センター	5,789	12,778	251
6	環境プラント	6,245	29,166	824
7	グリーンパーク	6,878	22,092	547
8	クリーンプラント	5,426	81,141	2,723
9	スノーステーション	0	827	30
10	大新田資材置場	0	618	22
11	平野球場倉庫	0	618	22
12	八坂支所	52	12,439	446
13	大平重機車庫	0	618	22
14	バス車庫(大平)	0	667	24
15	美麻支所	29	4,352	155
16	除雪基地	0	707	25
17	切久保重機車庫	0	618	22
18	舟場車庫	0	618	22

(5) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

NO	施設名称	スケジュール【対策内容、費用(千円)】						今後の方向性	
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	第1期	第2期
1	市庁舎	庁舎1階 空調改修 58,000	庁舎2・3 階空調改修 51,100				東庁舎 エレベーター 改修 7,000	継続	建替え 継続 統合
						建替え 等の検 討			
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。									
2	防災倉庫							継続	継続
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。									
3	消防団 詰所・ 車庫	源汲積載 車車庫新 築工事 6,600	閏田積載車 車庫新築工 事 6,600					建替え 継続 廃止 移転 統合	建替え 継続 廃止 移転 統合
		適正な維持管理等に努めるとともに、管轄の消防団等と協議を行い、各施設の方向性を検討する。							
4	消防器 具置場	道海戸器 具置場解 体 330		三日町 器具置 場改築 3,500				建替え 継続 廃止 移転 統合	建替え 継続 廃止 移転 統合
		適正な維持管理等に努めるとともに、管轄の消防団等と協議を行い、各施設の方向性を検討する。							

		性を検討する。									
5	情報センター				空調設備改修 10,000				継続	継続	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。									
6	環境プラント	[新施設等 検討]		[焼却場 解体]	[新施設 建設]				廃止		
		北アルプス広域連合において、焼却施設の解体時期及び施設のあり方について検討する。									
7	グリーンパーク	水処理設備修繕 4,264	水処理設備修繕						継続	継続	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。									
8	クリーンプラント	し尿処理施設修繕 11,929	し尿処理施設修繕						継続	継続	
		下水道接続検討									
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図ることとしつつも、下水道への接続による処理等を積極的に検討し、維持管理コストの削減に努める。									
9	スノーステーション								継続	継続	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。									
10	大新田資材置場								継続	建替え 継続 移転	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図っていくこととしつつも、施設が老朽化しており、安全面に留意して使用することが必要である。 また、施設の老朽化状況を把握し、今後の施設の方向性を検討する。									
11	平野球場倉庫								継続	継続 廃止	
		平成4年建設の倉庫3は、適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。 倉庫1・2は、廃止及び除却の時期について検討する。									
12	八坂支所					あり方等の検討			継続	継続	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。									
13	大平重機車庫								継続	継続	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。									
14	バス車庫(大平)								継続	継続	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。									
15	美麻支所				屋根部分塗装 9,000				継続	継続	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。									
16	除雪基地				屋根修繕 5,000				継続	継続	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。									
17	切久保重機車庫				屋根の補修等 2,000				継続	継続	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。									
18	舟場車庫				譲渡等の検討				転用 譲渡	転用 譲渡 廃止	
		民間への譲渡を検討する。									

1.1 公営住宅

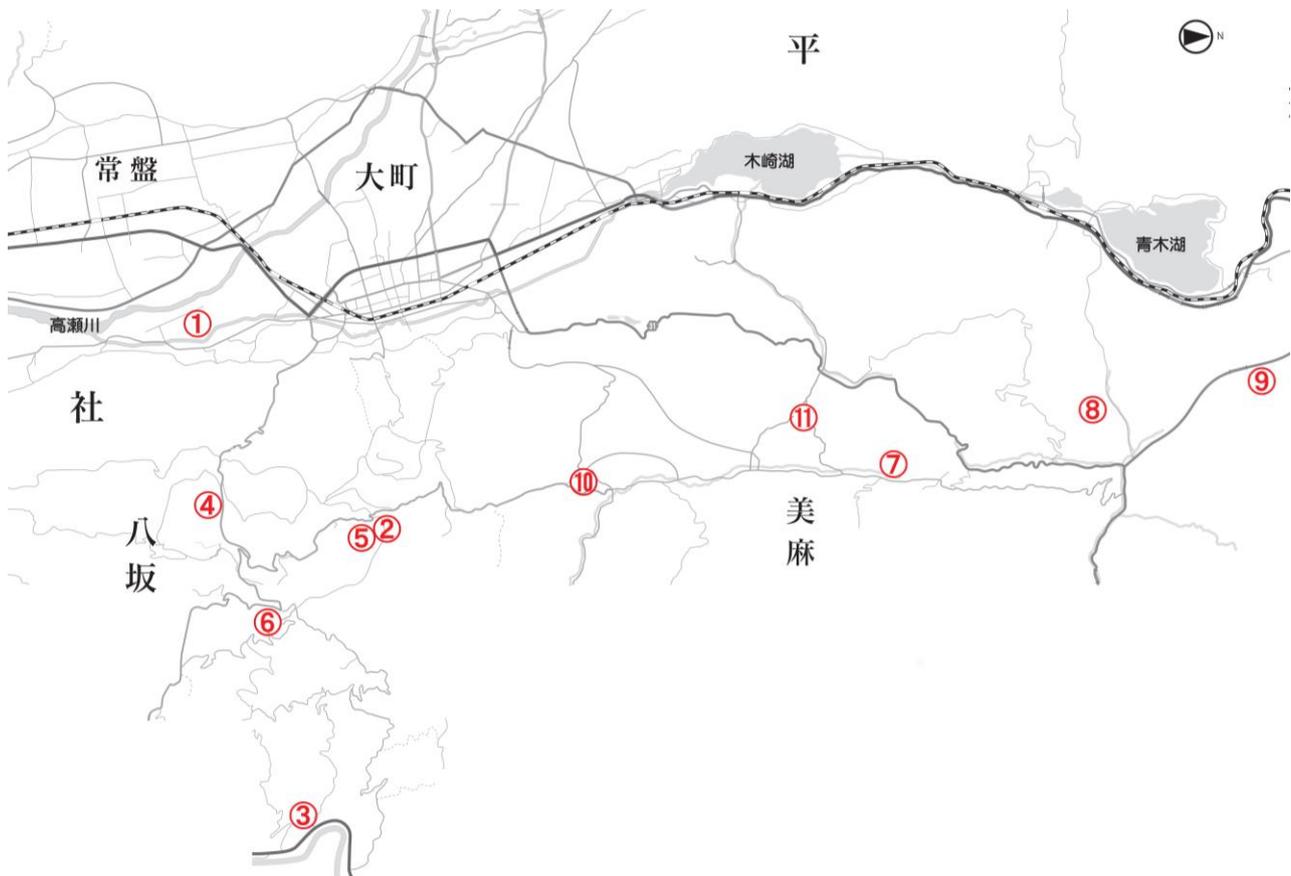
(1) 施設別状況

NO	施設名称・棟名称		延床面積(m ²)	構造	建築年	耐震履歴	経過	劣化結果	4分類	担当課
1	雇用促進住宅 サンコーポラス大町	1号棟	2,501.83	R C造	H10	不要	22	B	①	建設課
		駐輪場(1号棟用)	151.05	S造	H10	不要	22	B		
		2号棟	2,488.78	R C造	H10	不要	22	B		
		駐輪場(2号棟用)	151.05	S造	H10	不要	22	B		
		集会所・受水槽室	143.00	R C造	H10	不要	22	B		
2	定住促進住宅 大門団地	1号	80	W造	H12	不要	20	A	①	八坂支所
		2号	80	W造	H13	不要	19	A		
3	定住促進住宅 野平団地	1・2号	114	W造	H10	不要	22	A	①	
		3・4号	160	W造	H12	不要	20	A		
		5・6号	160	W造	H13	不要	19	A		
		7・8号	160	W造	H14	不要	18	A		
		9・10号	158.96	W造	H27	不要	5	A		
		11・12号	158.96	W造	H28	不要	4	A		
4	定住促進住宅 明野団地	1・2号	114	W造	H10	不要	22	A	①	
		集合住宅	224	R C造	H12	不要	20	A		
5	定住促進住宅 切久保団地	A・B棟	158.96	W造	H26	不要	6	A	①	
6	定住促進住宅 矢下団地	1号	79.48	W造	H28	不要	4	A	①	
		2・3号	158.96	W造	H29	不要	3	A		
7	移住定住促進住宅	1・2号	120	W造	S51	実施済	44	B	②	美麻支所
8	大町市定住促進住宅旭団地		779	R C造	H12	不要	20	B	①	
9	定住促進住宅 川手住宅	住宅	85.29	W造	S51	未実施	44	B	②	
		倉庫	37.14	W造	不明	未実施	-	B		
10	定住促進住宅 桜台団地	A～C棟	281.49	W造	H25	不要	7	A	①	
11	定住促進住宅 新行団地	A～C棟	238.44	W造	H30	不要	2	A	①	

延床面積合計 8,784.39 m²

※市営住宅（大原・大原2号・中原・大新田・借馬・館の内・明野・西原・向山・西平・矢久・中村・本村・花尾）については、個別に策定しました大町市営住宅等整備計画によります。

(2) 施設の位置



(3) 施設の役割及び現状と課題

①施設の役割

NO	施設名	施設の役割
1	雇用促進住宅サンコーポラス大町	・住宅を賃貸し、勤労者の生活及び就業の安定を図る役割
2	定住促進住宅大門団地	Iターン者等移住者の定住のための公営住宅としての役割
3	定住促進住宅野平団地	
4	定住促進住宅明野団地	
5	定住促進住宅切久保団地	
6	定住促進住宅矢下団地	
7	移住定住促進住宅	
8	大町市定住促進住宅旭団地	
9	定住促進住宅川手住宅	
10	定住促進住宅桜台団地	
11	定住促進住宅新行団地	

②施設の現状と課題

NO	施設名	施設の現状と課題
1	雇用促進住宅サンコーポラス大町	・施設の長寿命化を図るために、保全計画の策定が必要
2	定住促進住宅大門団地	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な維持管理を行い、施設の長寿命化が必要 ・築8年を経過し入居5年以上の入居者は、施設の譲渡対象となる。
3	定住促進住宅野平団地	
4	定住促進住宅明野団地	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な維持管理を行い施設の長寿命化が必要 ・築8年を経過し入居5年以上の入居者は、施設の譲渡対象となる。

5	定住促進住宅切久保団地	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な維持管理を行い、施設の長寿命化が必要 ・築8年を経過し入居5年以上の入居者は、施設の譲渡対象となる。
6	定住促進住宅矢下団地	
7	移住定住促進住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度に改修工事を実施し、教員住宅から定住促進住宅へ用途変更して利用 ・築8年を経過し入居5年以上の入居者は、施設の譲渡対象となる。
8	大町市定住促進住宅旭団地	・築20年が経過していることから、適切な維持管理を行いながら長寿命化が必要
9	定住促進住宅川手住宅	・築44年が経過していることから、入居5年以上の入居者は施設の譲渡対象となる。
10	定住促進住宅桜台団地	・築8年を経過し入居5年以上の入居者は施設の譲渡対象となる。
11	定住促進住宅新行団地	・築8年を経過し入居5年以上の入居者は、施設の譲渡対象となる。(令和9年以降)

(4) 施設の利用状況及び運営管理に係る経費

NO	施設名称	施設の利用状況 (人)				H30 維持管理 (千円)		利用者1人コスト (円)	市民1人コスト (円)
		指標	H28	H29	H30	歳入	歳出		
1	雇用促進住宅サンコーポラス大町	入居者数	58,765	56,940	56,940	34,987	8,644	-463	-947
2	定住促進住宅大門団地	入居者数	2,920	2,920	2,920	624	887	90	9
3	定住促進住宅野平団地	入居者数	10,585	12,410	13,140	4,284	729	-271	-128
4	定住促進住宅明野団地	入居者数	6,935	6,205	5,840	1,620	644	-167	-35
5	定住促進住宅切久保団地	入居者数	3,285	3,285	3,285	624	618	-2	0
6	定住促進住宅矢下団地	入居者数	1,095	1,095	3,285	1,176	669	-154	-18
7	移住定住促進住宅	入居者数	1,825	2,190	2,190	231	743	238	18
8	大町市定住促進住宅旭団地	入居者数	10,220	10,220	10,196	2,755	770	-195	-71
9	定住促進住宅川手住宅	入居者数	730	730	730	120	618	682	18
10	定住促進住宅桜台団地	入居者数	4,380	5,110	4,745	876	957	17	3
11	定住促進住宅新行団地	入居者数	-	243	4,015	1,056	618	-109	-16

(5) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

NO	施設名称	スケジュール【対策内容、費用(千円)】						今後の方向性		
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	第1期	第2期	
1	雇用促進住宅サンコーポラス大町			保全計画の策定 管理委託 検討				継続	継続	
		保全計画の策定、適切な維持管理を行い施設の長寿命化を図る。								
2	定住促進住宅大門団地	譲渡の検討						継続譲渡	継続譲渡	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、譲渡を進める。								
3	定住促進住宅野平団地	譲渡の検討						継続譲渡	継続譲渡	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、譲渡を進める。								
4	定住促進住宅明野団地					屋根の補修等		継続譲渡	継続譲渡	
		譲渡の検討								
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、譲渡を進める。								
5	定住促進住宅切久保団地	譲渡の検討						継続	継続譲渡	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、譲渡を進める。								
6	定住促進住宅矢下団地	譲渡の検討						継続	継続譲渡	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、譲渡を進める。								
7	移住定住促進住宅	譲渡決定後屋根塗装実施						継続譲渡	継続譲渡	
		譲渡の検討								
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、譲渡を進める。								
8	大町市定住促進住宅旭団地						屋根塗装 2,500	継続	継続	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。								
9	定住促進住宅川手住宅	譲渡決定後屋根塗装実施						継続譲渡	継続譲渡	
		譲渡の検討								
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、譲渡を進める。								
10	定住促進住宅桜台団地		譲渡決定後屋根塗装実施						継続譲渡	継続譲渡
		譲渡の検討								
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、譲渡を進める。								
11	定住促進住宅新行団地							継続	継続	
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、譲渡を進める。								

1.2 道路・橋りょう

以下の計画については、個別に策定及び策定予定しています。

(1) 個別に計画を策定している施設等

- ①大町市林道橋梁長寿命化修繕計画【平成 25 年度策定】
- ②大町市橋梁長寿命化修繕計画【平成 30 年度改定】
- ③大町市舗装長寿命化修繕計画【平成 30 年度策定】
- ④大町市トンネル長寿命化修繕計画【平成 30 年度策定】

(2) 今後、個別に計画策定を予定している施設等

- ①大町市農業用水利施設長寿命化計画【令和 5 年度までに策定予定】

1.3 上下水道施設

以下の計画については、個別に策定及び策定予定しています。

(1) 個別に計画を策定している施設等

- ①大町市大町浄水センター長寿命化計画【平成 22 年度策定】
- ②大町市大町浄水センター耐震実施計画【平成 25 年度策定】
- ③大町市雨水整備基本計画【平成 25 年度策定】
- ④大町市農業集落排水事業最適整備構想【平成 28 年度策定】
- ⑤大町市水道事業基本計画【平成 29 年度策定】
- ⑥大町市水道事業アセットマネジメント計画【平成 29 年度策定】
- ⑦大町市水道事業経営変更認可計画【令和元年度策定】
- ⑧大町市簡易水道事業経営変更認可計画【令和元年度策定】
- ⑨大町市水道ビジョン【令和元年度策定】

(2) 今後、個別に計画策定を予定している施設等

- ①大町市公共下水道事業ストックマネジメント計画【令和 4 年度までに策定】

1.4 病院施設

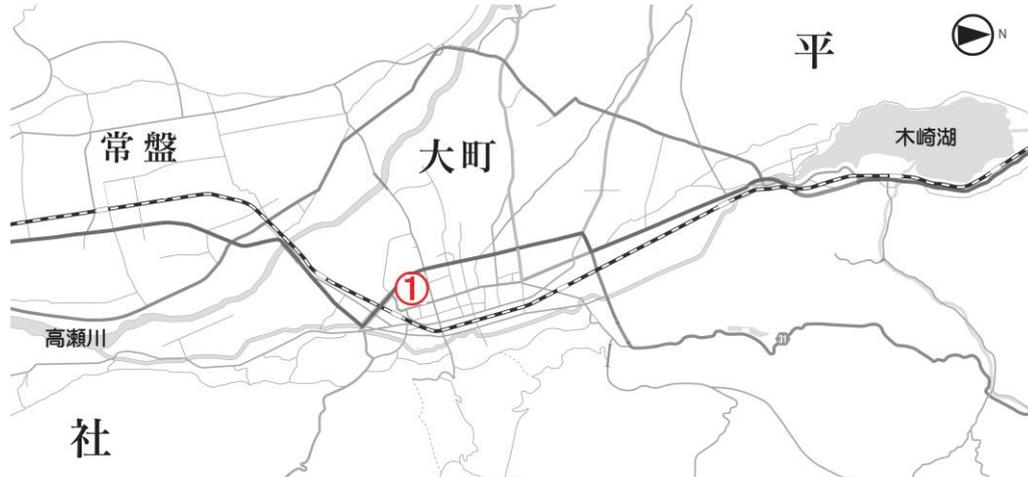
(1) 施設別状況

NO	施設名称・棟名称	延床面積	構造	建築年	耐震履歴	経過	劣化結果	4分類	担当課	
1	大町総合病院	西棟	6,805.70	RC造	S46	実施済	49	C	②	大町総合病院
		東診療棟	824.20	RC造	S54	実施済	41	B		
		整形・リハビリテーション棟	1,278.51	RC造	S57	不要	38	B		
		西カルテ庫	53.83	S造	S61	不要	34	C		
		東棟	6,342.34	RC造	H6	不要	26	C		
		西棟付属棟	499.47	S造	H13	不要	19	C		
		厨房棟	770.24	S造	H24	不要	8	A		
		南棟	1,661.62	RC造	H27	不要	5	A		

	感染症病床	244.44	S造	H5	不要	27	C		
	居宅介護支援事業所	161.69	S造	H3	不要	29	C		
	訪問看護ステーション	93.96	S造	H5	不要	27	C		

延床面積合計 18,736.00 m²

(2) 施設の位置



(3) 施設の役割及び現状と課題

①施設の役割

NO	施設名	施設の役割
1	大町総合病院	<ul style="list-style-type: none"> 市民の健康保持に必要な医療の提供 高齢化が進む大北医療圏域の地域医療を支える役割 災害拠点病院として、傷病者の受入や医療救護班を派遣し、住民の生命を守る役割

②施設の現状と課題

NO	施設名	施設の現状と課題
1	大町総合病院	<ul style="list-style-type: none"> 昭和46年建設の西棟をはじめ、各種設備等の老朽化も進んでいるため、当面は計画的な営繕保守に努め、経営状況や医療需要等を考慮しながら、将来に向けて施設の建替え等も含めた総合的な検討が必要

(4) 施設の利用状況及び運営管理に係る経費

NO	施設名称	施設の利用状況 (人)			H30 維持管理 歳出 (千円)	
		指標	H28	H29		H30
1	大町総合病院	利用者数	168,456	164,650	166,024	208,089

(5) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

NO	施設名称	スケジュール【対策内容、費用 (千円)】						今後の方向性		
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	第1期	第2期	
1	大町総合病院	直流・部 停電装置 交換 40,000				建替え等 の検討	→	継続	継続	
		付帯設備 修繕 10,000	→							
		適切な維持管理、ライフサイクルコストの縮減、計画的な予防保全措置等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、病院の経営状況を踏まえ、今後のあり方等を検討する。								

1.5 温泉引湯供給施設

(1) 施設別状況

NO	施設名称・棟名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年	耐震履歴	経過	劣化結果	4分類	担当課	
1	源泉施設	葛1号源泉ポンプ室	10.2	R C造	S48	未実施	47	A	②	上下水道課
		新第2源泉ポンプ室	7.6	W造	S49	未実施	46	A		
		平成の湯源泉ポンプ室	3.2	R C造	H8	不要	24	A		
		平成の湯源泉管理小屋	12.0	S造	H9	不要	23	A		
2	高瀬分譲地加圧ポンプ室	5.76	C F T造	H27	不要	5	A	①		
3	資材保管施設	資材保管庫	57.07	S造	H6	不要	26	A	②	
		管理室	45.24	W造	H6	不要	26	A		
4	集中管理室	60.36	R C造	S48	未実施	47	A	②		
5	中継ポンプ場	39.35	C F T造	S58	不要	37	A	②		
6	分湯槽	39.74	S造	S54	未実施	41	B	②		

延床面積合計 280.52 ㎡

(2) 施設の位置



(3) 施設の役割及び現状と課題

①施設の役割

NO	施設名	施設の役割
1	源泉施設	・源泉と揚湯ポンプ設備を保全する施設としての役割
2	高瀬分譲地加圧ポンプ室	・温泉の安定供給に必要な加圧ポンプ設備の設置場所としての役割
3	資材保管施設	・機器や資材を保管する施設としての役割
4	集中管理室	・源泉から集めた温泉を一括管理する施設としての役割
5	中継ポンプ場	・葛地籍から上原分湯槽まで送湯するために必要なポンプ設備の設置場所としての役割
6	分湯槽	・契約者へ温泉を配湯するための施設としての役割

②施設の現状と課題

NO	施設名	施設の現状と課題
1	源泉施設	・現状から施設の機能は十分果たしている。 ・今後も、施設の点検を通じ、機能維持のための修繕を実施
2	高瀬分譲地加圧ポンプ室	・平成26年度に建設された施設で、経過年数も短く劣化は見られない。 ・当面、大きな投資は必要ないと思われ、引き続き施設点検を通じ、必要に応じて機能維持の修繕を実施

3	資材保管施設	<ul style="list-style-type: none"> 施設の現状から機能は十分果たしている。 今後も、施設の点検を通じ、機能維持のための修繕を実施
4	集中管理室	
5	中継ポンプ場	
6	分湯槽	

(4) 施設の利用状況及び運営管理に係る経費

NO	施設名称	平成30年維持管理（千円）		市民1人コスト（円）
		歳入	歳出	
1	源泉施設	0	618	22
2	高瀬分譲地加圧ポンプ室	15,931	3,937	-431
3	資材保管施設	69,196	5,730	-2,283
4	集中管理室	69,196	13,721	-1,995
5	中継ポンプ場	69,196	13,274	-2,011
6	分湯槽	69,196	9,796	-2,136

(5) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

NO	施設名称	スケジュール【上段：対策内容 中段：費用（千円）】						今後の方向性	
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	第1期	第2期
1	源泉施設	中継ポンプ室・集中管理室流量計更新 12,000 令和2年度策定予定の温泉引湯施設維持修繕計画に基づき、適切な維持管理、ライフサイクルコストの縮減、計画的な予防保全措置等を行い、施設の長寿命化を図る。	引湯管 布設替 工事 15,000	引湯管 布設替 工事 15,000				継続	継続
2	高瀬分譲地加圧 ポンプ室								
3	資材保管施設								
4	集中管理室								
5	中継ポンプ場								
6	分湯槽								

1.6 その他の施設

(1) 施設別状況

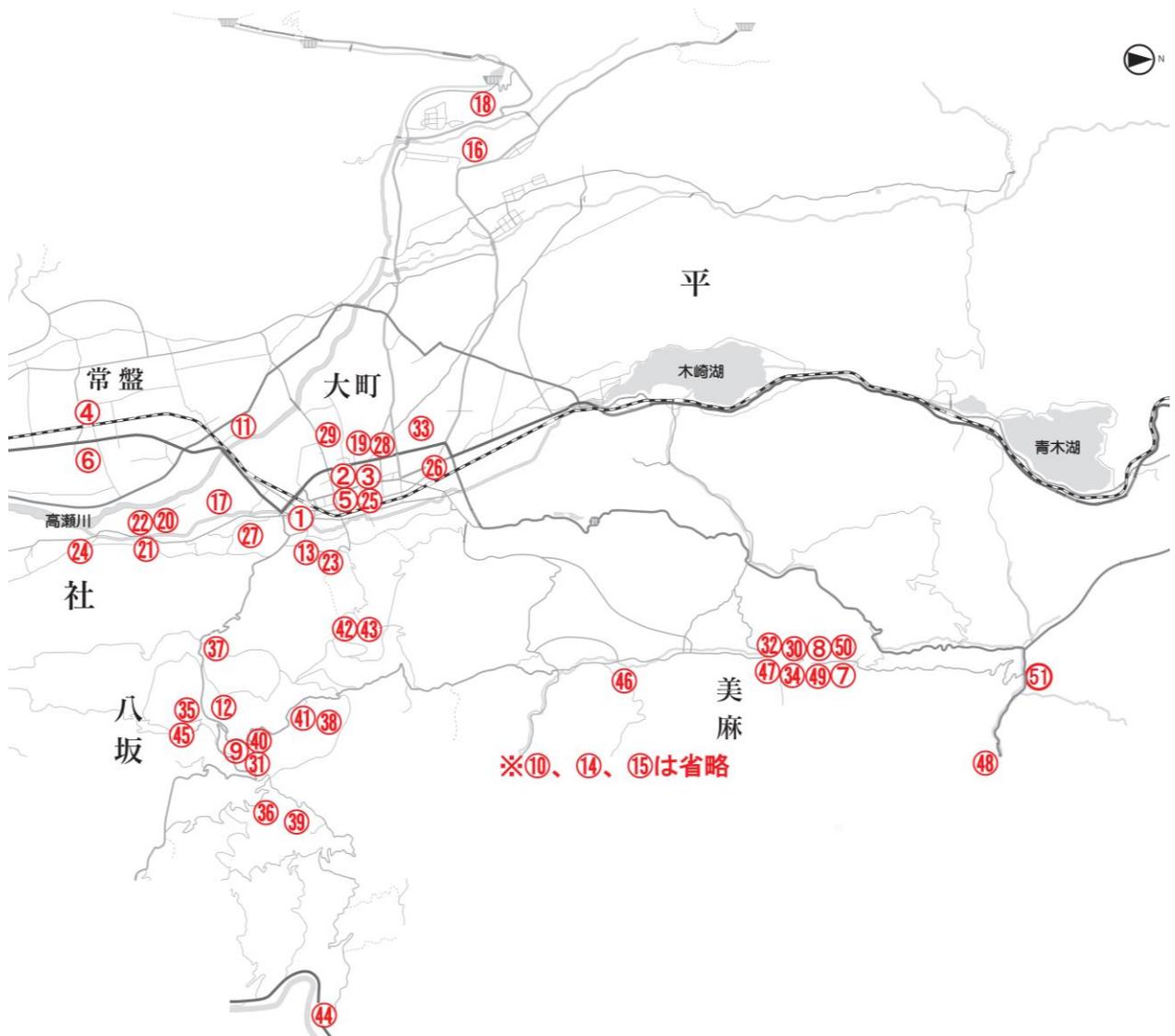
NO	施設名称・棟名称		延床面積（㎡）	構造	建築年	耐震履歴	経過	劣化結果	4分類	担当課
1	旧旭町教員住宅	1~6号棟	261.6	S造	S47	未実施	48	B	④	企画財政課
2	旧勤労者福祉センター		441.45	W造	S41	未実施	54	B	④	
3	旧社会就労センター	事務所・作業所	285.71	S造	S44	未実施	51	B	④	
		作業所	162.92	W造	S44	未実施	51	B		
4	常盤駐在所		75.26	W造	S62	不要	33	B	①	
5	囲碁村会館		209.79	W造	S61	不要	34	B	④	
6	旧下一共同作業所		123.12	W造	S50	未実施	45	C	④	
7	美麻診療所医師住宅（旧北原教員住宅）		90.8	W造	S58	不要	37	A	①	市民課
8	美麻診療所医師住宅	住宅	205.99	W造	H1	不要	31	B	④	
		車庫	63.77	S造	H22	不要	10	A		
9	八坂診療所医師住宅		82.5	W造	S57	不要	38	B	②	
10	駐輪場	大町駅前駐輪場	90.72	S造	H18	不要	14	B	②	
		南大町駅駐輪場	50.4	S造	H23	不要	9	B		
		常盤駅駐輪場	117	S造	S56	不要	39	A		

		沓掛駅駐輪場	45	S造	S56	不要	39	B		
11	旧貝原共同作業所		100.44	W造	S51	未実施	44	B	④	福祉課
12	堆肥センター	作業所	579.12	SRC造	H13	不要	19	B	①	生活環境課
		管理事務所	124	S造	H26	不要	6	A		
13	霊園管理棟	霊園管理棟	38.88	W造	H6	不要	26	A	②	
		霊園便所	7.44	W造	H6	不要	26	B	②	
		霊園便所	4.5	W造	H25	不要	7	A	③	
14	公衆トイレ	北大町駅前	4.5	W造	H21	不要	11	A	① ②	
		築場駅前	14.82	W造	H18	不要	14	A		
		南大町駅前	14.57	RC造	H23	不要	9	A		
		沓掛駅前	3.24	S造	H16	不要	16	A		
		信濃大町駅前	75.41	RC造	H18	不要	14	A		
		信濃常盤駅前	14.57	RC造	H19	不要	13	A		
		海ノ口駅前	8.25	W造	H25	不要	7	A		
15	公衆トイレ	大町スキー場	40.14	CB造	H2	不要	30	B	① ②	観光課
		大町温泉郷	54.68	W造	H11	不要	21	A		
		木崎湖駐車場	42.50	CB造	H1	不要	31	B		
		青木湖	14.63	W造	S56	不要	39	B		
		仁科神明宮	38.61	W造	H10	不要	22	A		
		中綱湖畔	14.63	W造	S55	未実施	40	C		
		ラーバン中綱北側	41.40	W造	H6	不要	26	B		
		七倉ダム下	34.55	RC造	S55	未実施	40	B		
		七倉登山補導所横	42.33	RC造	H19	不要	13	A		
		りんごセンター横	51.31	RC造	H9	不要	23	A		
		海の口キャンプ場	14.63	CB造	H4	不要	28	B		
		葛温泉	13.97	CB造	H3	不要	29	B		
		新木崎湖キャンプ場	34.57	CB造	H10	不要	22	B		
		大谷原	10.08	W造	H3	不要	29	B		
		爺が岳スキー場	39	CB造	H3	不要	29	B		
		木崎湖キャンプ場	44.21	W造	H25	不要	7	A		
		若一王子神社	44.31	W造	H27	不要	5	A		
		霊松寺	10.92	W造	不明	未実施	-	A		
			28.35	W造	R1	不要	1	A		
16	公衆トイレ(上原)		42.33	RC造	H14	不要	18	A	①	農林水産課
17	やしろ公園(便所)		20.25	CB造	H8	不要	24	A	①	建設課
18	高瀬溪谷緑地公園	上位公衆便所	20.2	RC造	H17	不要	15	A	①	
		下位公衆便所	13.32	RC造	H17	不要	15	A		
		マクラ木ハウス	84	W造	S59	不要	36	D		②
19	西公園(便所)	公衆トイレ(東側)	23.1	RC造	H5	不要	27	A	①	
		公衆トイレ(西側)	23.1	RC造	H13	不要	19	A		
20	青島テニスコートクラブハウス		82.6	W造	H6	不要	26	B	③	
21	青島直売施設		26.5	W造	H6	不要	26	A	③	
22	青島公園便所		39.41	RC造	H5	不要	27	A	①	
23	大町公園(便所)		50.41	CB造	H5	不要	27	A	①	
24	町川発電所		36.54	S造	H21	不要	11	A	①	生活環境課
25	八日町公衆トイレ		36.63	RC造	H9	不要	23	A	①	建設課
26	文化公園(便所)		50.41	CB造	S63	不要	32	A	①	
27	館ノ内教員住宅	1~6棟	261.6	CB造	S47	未実施	48	B	④	学校教育課
28	幸町教員住宅		797	RC造	H11	不要	21	A	①	
29	桜田町教員住宅		80.72	W造	S63	不要	32	B	④	
30	前田教員住宅		91	W造	S55	未実施	40	A	④	

31	大平教員住宅	3号	66	W造	S53	未実施	42	B	②		
		4号	66	W造	S56	未実施	39	B			
32	長平教員住宅	1号	67	W造	S50	未実施	45	C	④		
		2号	60	W造	S50	未実施	45	C			
33	俵町教員住宅	1~2号	161.44	W造	S60	不要	35	B	③		
		3~4号	161.44	W造	S62	不要	33	B			
		5~6号	91.12	W造	H1	不要	31	A			
34	北原教員住宅	北原1~2号	120	W造	S50	未実施	45	C	④		
		北原3・4号	91	W造	S54	未実施	41	B			
35	明野教員住宅		224	S造	H7	不要	25	A	①		
36	笹尾加工所		94.4	W造	H14	不要	18	A	③		八坂支所
37	相川公衆トイレ		26.42	W造	H3	不要	29	B	①		
38	西部加工所		79.5	S造	H7	不要	25	A	④		
39	旧農協(倉庫)	倉庫	319.68	W造	不明	未実施	-	C	④		
		倉庫	115.2	W造	不明	未実施	-	C			
		倉庫	63.7	S造	不明	未実施	-	C			
40	旧八坂駐在所	専用住宅	63.18	W造	S49	未実施	46	B	④		
		簡易附属家	90.93	W造	S49	未実施	46	B			
41	旧ユニプラスチックス	工場	265.2	S造	S56	未実施	39	B	④		
		倉庫	83.6	W造	S59	不要	36	B			
42	旧カレーハウス(鷹狩山山頂)		284.3	W造	S58	不要	37	B	④		
43	旧大黒天(鷹狩山山頂)		170.12	W造	S57	不要	38	C	④		
44	東部加工所		81.15	W造	H2	不要	30	C	④		
45	大平マレットゴルフ場休憩施設	休憩所	33	W造	H14	不要	18	A	③		
		公衆トイレ	12.4	W造	H14	不要	18	A			
46	二重沢公園	炊事棟	29.81	W造	H10	不要	22	B	①	美麻支所	
		公衆トイレ	30.23	W造	H10	不要	22	B			
47	旧基幹集落センター		624.39	S造	S55	未実施	40	C	④		
48	旧農産物加工所	工場	225	S造	H4	不要	28	B	③		
		集出荷施設	26.49	W造	H4	不要	28	B			
49	旧美麻支所		96	S造	S62	不要	33	B	③		
50	美麻トレーニングセンター横車庫		158.36	S造	H1	不要	31	B	②		
51	旧村営バス車庫		64.8	S造	S60	不要	35	B	④		

延床面積合計 9,835.57 m²

(2) 施設の位置



(3) 施設の役割及び現状と課題

①施設の役割

NO	施設名	施設の役割
1	旧旭町教員住宅	<ul style="list-style-type: none"> 旭町教員住宅を平成 27 年に用途廃止し、普通財産として管理 芸術活動発信拠点として、北アルプス国際芸術祭実行委員会に貸付
2	旧勤労者福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> 勤労者福祉センターを平成 16 年に用途廃止し、普通財産として管理 高齢者が働くことを通じて生きがいを得ると共に、地域社会の活性化等を目的とする北アルプス広域シルバー人材センターに貸付
3	旧社会就労センター	<ul style="list-style-type: none"> 厚生事業センターを平成 19 年に用途廃止し、普通財産として管理 市役所の備品等の仮置き場（倉庫）として使用
4	常盤駐在所	<ul style="list-style-type: none"> 警察官が駐在し、地域の防犯の拠点
5	囲碁村会館	<ul style="list-style-type: none"> 共同作業所「ひまわりの家」を平成 14 年に用途廃止し、普通財産として管理 「アルプス囲碁村会館」として、日本棋院大町支部に貸付

6	旧下一共同作業所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下一共同作業所を平成 25 年に用途廃止し、普通財産として管理 ・ 市役所の備品等の仮置き場（倉庫）として使用
7	美麻診療所医師住宅 （旧北原教員住宅）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療を担う医師の住宅としての役割
8	美麻診療所医師住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療を担う医師の住宅として利用していたが、平成 27 年に灯油漏れがあり、現在は使用していない。
9	八坂診療所医師住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療を担う医師の住宅としての役割
10	駐輪場（大町・南大町、常盤、沓掛駅）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車通勤通学者が J R を利用する際の駐輪場としての役割
11	旧貝原共同作業所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本赤十字社長野県支部の災害救援物資備蓄倉庫として使用 ・ 被災時の迅速な救援物資の確保を担う。
12	堆肥センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 循環型社会の形成のため、生ごみの堆肥化及び牛ふん堆肥製造
13	霊園管理棟	<ul style="list-style-type: none"> ・ 墓地は市町村が設置するものとされており、焼骨を埋蔵するための役割 ・ 管理資材置き場・作業場の役割 ・ 霊園利用者のトイレ
14	公衆トイレ（北大町駅他）	<ul style="list-style-type: none"> ・ J R 駅前の公衆トイレ
15	公衆トイレ（旧大町スキー場他）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光客や一般市民等へ開放している公衆トイレであるため、公共性、必要性は高い観光施設
16	公衆トイレ（上原）	<ul style="list-style-type: none"> ・ わっぱランドへの来場者の公衆トイレとしての役割
17	やしろ公園（便所）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民の憩いの場として利用
18	高瀬溪谷緑地公園	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光客や市民の憩いの場として利用
19	西公園（便所）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園利用者のための憩いの場
20	青島テニスコートクラブハウス	<ul style="list-style-type: none"> ・ テニスコート利用者の更衣室等として建設 ・ 現在はほとんど利用されていない。
21	青島直売施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ リサイクル活動を目的とした店舗として、市民からの公募を募り活用を図っていたが、現在は使用していない。
22	青島公園（便所）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園利用者の憩いの場として利用
23	大町公園（便所）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大町公園、山岳博物館、長野県山岳センター等利用者のために、憩いの場として利用
24	町川発電所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「大町市地域新エネルギービジョン」に基づき建設し、発電した電力は、し尿処理場で自家消費し、施設運営の効率化を図っている。 ・ 再生可能エネルギー利用により、二酸化炭素排出量を抑制し、地球温暖化防止対策を推進
25	八日町公衆トイレ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩行者や利用者が気軽に休憩ができ、高齢者や障害者も快適に利用できる多目的として利用
26	文化公園（便所）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園利用者や市民の憩いの場として利用
27	館ノ内教員住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内の小中学校に勤務する教職員の住居
28	幸町教員住宅	
29	桜田町教員住宅	
30	前田教員住宅	
31	大平教員住宅	
32	長平教員住宅	
33	俵町教員住宅	
34	北原教員住宅	
35	明野教員住宅	
36	笹尾加工所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農作物の加工のための作業施設の役割
37	相川公衆トイレ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光客や市民の公衆トイレとしての役割（最寄りにバス停あり）。
38	西部加工所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農作物の加工のための作業施設の役割 ・ 施設老朽化により平成 23 年に用途廃止し、普通財産として管理
39	旧農協（倉庫）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 八坂支所で所管する書類やイベント用物品の保管施設 ・ 農協から寄付を受け、倉庫として使用

40	旧八坂駐在所	<ul style="list-style-type: none"> ・ I ターン者等の定住のための住宅 ・ 平成 24 年度に県から無償譲渡
41	旧ユニプラスックス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業等を誘致して市民の働く場を確保する施設
42	旧カレーハウス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鷹狩山周辺の観光事業、地域振興の活性化に寄与する施設 ・ 民間事業者が建設し、平成 28 年度に市が寄付を受けた施設
43	旧大黒天	
44	東部加工所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 味噌等の農産品加工施設としての役割 ・ 平成 22 年度に用途廃止し、普通財産として管理
45	大平マレットゴルフ場 休憩施設（便所含む。）	<ul style="list-style-type: none"> ・ マレットゴルフを通して八坂地区住民の健康増進と交流の場としての役割
46	二重沢公園（炊事棟、 便所）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の利便性向上と、観光客や市民の憩いの場としての役割
47	旧基幹集落センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 美麻商工会事務所 ・ 美麻支所倉庫スペース
48	旧農産物加工所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農作物の加工のための作業施設の役割 ・ 平成 29 年度におやき加工センターを用途廃止し、普通財産として管理
49	旧美麻支所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書庫、備品等の倉庫として使用。
50	美麻トレーニングセ ンター横車庫	<ul style="list-style-type: none"> ・ マイクロバス車庫、倉庫、ジビエ工房等の役割
51	旧村営バス車庫	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者の送迎バスの車庫として使用

②施設の現状と課題

NO	施設名	施設の現状と課題
1	旧旭町教員住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築から 48 年が経過し、施設は老朽化 ・ 現在の賃貸借契約者との貸付終了後に、施設の譲渡等が行えるよう検討が必要
2	旧勤労者福祉センタ ー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築から 54 年が経過し、施設は老朽化 ・ 現在の賃貸借契約者との貸付終了後に、施設の譲渡等が行えるよう検討が必要
3	旧社会就労センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所の備品等の仮置き場（倉庫）として使用 ・ 施設の除却の時期の検討が必要
4	常盤駐在所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内の他地域の駐在所の建物は、市有地に県が建設しており、今後、常盤駐在所のあり方等について県との調整が必要
5	囲碁村会館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築から 34 年が経過し、施設は老朽化している。 ・ 現在の賃貸借契約者との貸付終了後に、施設の譲渡等が行えるよう検討が必要
6	旧下一共同作業所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所の備品等の仮置き場（倉庫）として使用 ・ 施設の除却の時期の検討が必要
7	美麻診療所医師住宅 （旧北原教員住宅）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物自体の建築年数は 37 年経過しているが、平成 27 年に全面改修を行っており、当面は継続使用可能である。
8	美麻診療所医師住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 27 年に宅内配管からの灯油漏れにより、現在は使用していない。 ・ 早期の転用を実施予定
9	八坂診療所医師住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築から 38 年経過しており、当面は修繕等行いながら維持管理を図る。
10	駐輪場（大町・南大 町、常盤、沓掛駅）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の建設年数は異なるが、駐輪場としての機能は十分にある。 ・ 今後は、劣化箇所の早期修繕を行い施設の長寿命化を図るとともに、施設の現状や課題を踏まえた運営方法の見直しについての検討が必要
11	旧貝原共同作業所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 倉庫として使用しており、多少の劣化等は問題ありません。
12	堆肥センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ P F I 方式により堆肥センターの改修を行い、その後指定管理により運営 ・ 指定管理期間は、令和 5 年度までで、更に稼働率の向上を図る。
13	霊園管理棟	<ul style="list-style-type: none"> ・ 聖地の利用率は下がっており、空き区画が 50 程度 ・ 合葬式墳墓についての利用は増加傾向

		<ul style="list-style-type: none"> ・今後、使用者の承継者がいない等の理由で、墓じまいや放置される聖地が増えることが予想される。
14	公衆トイレ（北大町駅他）	<ul style="list-style-type: none"> ・小修繕を行いながら長寿命化を図るとともに、清掃による清潔な施設の維持を図る。
15	公衆トイレ（旧大町スキー場他）	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の設置環境等を再精査する中で、継続や建替等の検討が必要
16	公衆トイレ（上原）	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、わっぱランド来場者のためのトイレとして維持管理 ・排水が詰まるなどの事象が発生しているため、維持管理経費が必要となる可能性がある。
17	やしろ公園（便所）	<ul style="list-style-type: none"> ・公園施設として、長寿命化を図りながら維持管理を行う。
18	高瀬溪谷緑地公園	<ul style="list-style-type: none"> ・公衆トイレは、公園施設として長寿命化を図り、維持管理を図る。 ・マクラ木ハウスは、老朽化等で使用していないため、廃止（取り壊し）について検討
19	西公園（便所）	<ul style="list-style-type: none"> ・公園施設として、長寿命化を図りながら維持管理を行う。
20	青島テニスコートクラブハウス	<ul style="list-style-type: none"> ・更衣室やトイレがあるが、利用者が少ない状態であるので、今後廃止等の検討が必要
21	青島直売施設	<ul style="list-style-type: none"> ・施設が老朽化や利用希望者がいないため、廃止時期の検討が必要
22	青島公園（便所）	<ul style="list-style-type: none"> ・公園施設として長寿命化を図り、維持管理を行う。
23	大町公園（便所）	
24	町川発電所	<ul style="list-style-type: none"> ・故障による長期間の発電停止を未然に防止するためのメンテナンスを計画的に行う。
25	八日町公衆トイレ	<ul style="list-style-type: none"> ・公園施設として、長寿命化を図りながら、維持管理を行う。
26	文化公園（便所）	
27	館ノ内教員住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・建設から48年が経過し、設備等の老朽化が進行 ・施設の老朽化や道路環境の向上等により、入居者数が減少しているため、転用や廃止の検討が必要
28	幸町教員住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・他の教員住宅の使用率が下がっている中、当住宅の使用率は高い。 ・使用する教職員の住環境が快適になるよう維持管理を行う。
29	桜田町教員住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・建設から32年が経過し、設備等の老朽化が進行 ・施設の老朽化や道路環境の向上等により、近年は入居者数がない状況のため、譲渡や廃止の検討が必要
30	前田教員住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・施設は老朽化が進んでいるが、地域的に維持していくことが必要 ・入居者の快適な住環境を維持するため、修繕等を継続
31	大平教員住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・建設から42年が経過し、設備等の老朽化が進んでおり、入居者がいない状況のため、廃止等について検討が必要
32	長平教員住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・建設から45年が経過し、設備等の老朽化が進んでおり、入居者がいない状況のため、廃止等について検討が必要
33	俵町教員住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・建設から35年が経過し、設備等の老朽化が進んでおり、入居者はあるものの利用者数は横ばい
34	北原教員住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・建設から45年が経過し、設備等の老朽化が進行 ・施設の老朽化や道路環境の向上等により、近年は入居者がいない状況のため、廃止の時期について検討が必要
35	明野教員住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・他の教員住宅の使用率が下がっている中、当住宅の使用率は高い。 ・使用する教職員の住環境が快適になるよう維持管理を行う。
36	笹尾加工所	<ul style="list-style-type: none"> ・隣接している笹尾集会所と建物がつながっている状況 ・近隣農業者のプールの加工以外の利用がない状況 ・利用状況を踏まえ譲渡等の検討が必要
37	相川公衆トイレ	<ul style="list-style-type: none"> ・築30年近い施設であり、適切な維持管理を行うことにより、施設の長寿命化を図る。 ・洋式便器への改修には躯体工事を伴うことから、多額な経費が必要 ・通常管理は地元近隣住民に委託しており、管理方法の検討が必要
38	西部加工所	<ul style="list-style-type: none"> ・利用希望があれば貸し出ししているが、利用者は毎回ほぼ同じ団体で毎年固定化されており、利用状況を踏まえ譲渡の検討が必要
39	旧農協（倉庫）	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が進んでいるため、除却の時期等の検討が必要

40	旧八坂駐在所	<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化は進んでいるため、利用者の要望等を踏まえて、今後、譲渡・廃止等の検討が必要
41	旧ユニプラスチック	<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化は進んでいるため、利用者の要望等を踏まえて、今後、譲渡等の検討が必要
42	旧カレーハウス（鷹狩山山頂）	<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度に開催された国際芸術祭では、作品の展示場として活用したが、その後は利用されていない。 今後、大町市東山周辺地域観光整備計画等も考慮しながら、施設のあり方の検討が必要
43	旧大黒天（鷹狩山山頂）	<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度に開催された国際芸術祭で、施設内部全体が作品に模様替えされており、その後も作品は取り壊さず、現在もまちづくり交流課に貸出中 今後、大町市東山周辺地域観光整備計画等も考慮しながら、施設のあり方の検討が必要
44	東部加工所	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化で倒壊の危険性もあり、廃止の時期の検討が必要
45	大平マレットゴルフ場休憩施設（便所含む。）	<ul style="list-style-type: none"> 特定の近隣住民が利用 利用状況を踏まえ譲渡等の検討が必要
46	二重沢公園（炊事棟、便所）	<ul style="list-style-type: none"> 築 22 年が経過しており、部分的な修繕が必要
47	旧基幹集落センター	<ul style="list-style-type: none"> 築 40 年が経過していることで壁面に多数のクラックが生じ、また一部で雨漏りが発生しており、他の施設との統合や除却の時期の検討が必要
48	旧農産物加工所	<ul style="list-style-type: none"> 補助金の適正化に関する法律における処分制限期間中のため、自治会に無償貸付をしている。 施設を活用した地域振興を図り、制限期間（令和 5 年度まで）後は譲渡の検討が必要
49	旧美麻支所	<ul style="list-style-type: none"> 築 33 年が経過し、屋根外壁等の老朽化が進んでおり、除却の時期の検討が必要
50	美麻トレーニングセンター横車庫	<ul style="list-style-type: none"> 築 31 年が経過し、屋根等の老朽化が進んでおり、最低限の補修を行いながら長寿命化を図る必要がある。
51	旧村営バス車庫	<ul style="list-style-type: none"> 築 35 年を経過しているが、最低限の補修を行いながら将来的な車庫の統廃合による除却の検討が必要

(4) 施設の利用状況及び運営管理に係る経費

NO	施設名称	施設の利用状況 (人)				H30 維持管理 (千円)		利用者1人コスト (円)	市民1人コスト (円)
		指標	H28	H29	H30	歳入	歳出		
1	旧旭町教員住宅	-	-	-	-	0	618	-	22
2	旧勤労者福祉センター	-	-	-	-	0	618	-	22
3	旧社会就労センター	-	-	-	-	0	618	-	22
4	常盤駐在所	入居者数	365	365	365	311	618	841	11
5	囲碁村会館	利用者数	2,611	2,336	2,441	80	618	220	19
6	旧下一共同作業所	-	-	-	-	4	618	-	22
7	美麻診療所医師住宅 (旧北原教員住宅)	入居者数	730	730	730	92	821	999	26
8	美麻診療所医師住宅	-	-	-	-	0	618	-	22
9	八坂診療所医師住宅	入居者数	365	365	365	0	654	1,792	24
10	駐輪場 (大町・南大町、常盤、沓掛駅)	利用者数	39,230	39,230	39,230	0	618	-	22
11	旧貝原共同作業所	-	-	-	-	0	618	-	22
12	堆肥センター	-	-	-	-	389	11,754	-	409
13	霊園管理棟	-	-	-	-	7,731	3,029	-	-169
14	公衆トイレ (北大町駅他)	-	-	-	-	53	7,729	-	276
15	公衆トイレ (旧大町スキー場他)	-	-	-	-	0	2,654	-	95
16	公衆トイレ (上原)	-	-	-	-	0	748	-	27
17	やしろ公園 (便所)	-	-	-	-	0	836	-	30
18	高瀬溪谷緑地公園	-	-	-	-	0	1,159	-	42
19	西公園 (便所)	-	-	-	-	0	1,294	-	47
20	青島テニスコートクラブハウス	-	-	-	-	0	618	-	22
21	青島直売施設	-	-	-	-	0	618	-	22
22	青島公園便所	-	-	-	-	0	826	-	30
23	大町公園 (便所)	-	-	-	-	0	978	-	35
24	町川発電所	-	-	-	-	10,760	3,370	-	-266
25	八日町公衆トイレ	-	-	-	-	0	1,038	-	37
26	文化公園 (便所)	-	-	-	-	0	1,238	-	45
27	館ノ内教員住宅	入居者数	1,460	1,460	730	192	624	592	16
28	幸町教員住宅	入居者数	4,380	4,380	4,380	2,784	1,141	-375	-59
29	桜田町教員住宅	入居者数	0	0	0	0	618	-	22
30	前田教員住宅	入居者数	365	365	0	38	645	1,663	22
31	大平教員住宅	入居者数	365	0	0	0	618	-	22
32	長平教員住宅	入居者数	0	0	0	0	618	-	22
33	俵町教員住宅	入居者数	1,460	730	730	336	672	460	12
34	北原教員住宅	入居者数	0	0	0	0	618	-	22
35	明野教員住宅	入居者数	1,460	1,460	1,095	720	680	-37	-1
36	笹尾加工所	-	-	-	-	0	618	-	22
37	相川公衆トイレ	-	-	-	-	0	692	-	25
38	西部加工所	利用者数	58	155	414	14	618	1,458	22

39	旧農協（倉庫）	-	-	-	-	0	618	-	22
40	旧八坂駐在所	入居者数	1,825	1,825	1,825	120	618	273	18
41	旧ユニプラスチックス	-	-	-	-	362	618	-	9
42	旧カレーハウス（鷹狩山山頂）	利用者数	0	25,000	0	0	618	-	22
43	旧大黒天（鷹狩山山頂）	利用者数	0	25,000	0	0	618	-	22
44	東部加工所	利用者数	0	0	0	0	618	-	22
45	大平マレットゴルフ場休憩施設	-	-	-	-	0	659	-	24
46	二重沢公園（炊事棟、便所）	-	-	-	-	0	1,033	-	37
47	旧基幹集落センター	利用者数	483	492	483	56	711	1,356	24
48	旧農産物加工所	-	-	-	-	0	618	-	22
49	旧美麻支所	-	-	-	-	0	621	-	22
50	美麻トレーニングセンター横車庫	-	-	-	-	0	618	-	22
51	旧村営バス車庫	-	-	-	-	0	618	-	22

(5) 施設の具体的な方向性・対策の内容等

NO	施設名称	スケジュール【対策内容、費用（千円）】						今後の方向性	
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	第1期	第2期
1	旧旭町教員住宅					廃止等の検討		継続	継続 廃止
		建て替えを行わないことを基本的な考え方とし、除却時期等について検討する。							
2	旧勤労者福祉センター		譲渡等の検討					継続 譲渡 廃止	継続 譲渡 廃止
		建替えや大規模改修等を行わないことを基本的な考え方とし、譲渡や除却時期について検討する。							
3	旧社会就労センター				除却 10,000			廃止	
		土地譲渡に向けた検討							
		総合管理計画の第一期の期間内に除却することとし、除却の時期について検討する。							
4	常盤駐在所					施設のあり方等の検討		継続	継続 譲渡
		今後の常盤駐在所のあり方等について、県と協議する。							
5	囲基村会館					施設のあり方の検討		継続	継続 廃止
		建て替えを行わないことを基本的な考え方とし、施設のあり方等について検討する。							
6	旧下一共同作業所					除却 2,500		廃止	
		土地譲渡に向けた検討							
		総合管理計画の第一期の期間内に除却することとし、除却の時期を検討する。							
7	美麻診療所医師住宅（旧北原教員住宅）				屋根・外壁塗装 3,000			継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、施設の現状や課題を踏まえて、今後のあり方を検討する。							

8	美麻診療所医師住宅	転用等に向けた検討						転用 譲渡	
		医師住宅としては使用しないこととし、公共施設等総合管理計画の第一期の期間内に用途を廃止し、転用等について検討する。							
9	八坂診療所医師住宅						検討	継続	建替え 継続 移転
		施設の現状や課題を踏まえ、八坂診療所と併せて総合的に検討する。							
10	駐輪場 (大町・南大町、常盤、沓掛駅)					運営方法の見直し 検討		継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、施設の現状や課題を踏まえて、運営方法の見直しについて検討する。							
11	旧貝原共同作業所							継続	継続 転用 廃止 移転 統合
		安全面に留意して使用する。また、建て替え及び大規模改修等を行わないことを基本的な考え方とし、廃止及び移転等について検討する。							
12	堆肥センター			指定管理者の 選定				継続	建替え 継続 統合
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。							
13	霊園管理棟	あり方の検討						継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図っていくこととしつつも、施設の現状や課題を踏まえて、今後のあり方を検討する。							
14	公衆トイレ (北大町駅他)							継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。							
15	公衆トイレ (旧大町スキー場他)	中綱湖畔、 ラーバン中綱北側、青木湖検討						建替え 継続	建替え 継続 転用 譲渡 廃止 移転 統合
		海ノロキャンプ場 排水管布設 13,950	海ノロ キャン プ場 建替え						
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、各施設の方向性を検討する。							
16	公衆トイレ (上原)	あり方の検討						継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、今後の施設の運営方法やあり方等を検討する。							
17	やしろ公園 (便所)							継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、今後の施設のあり方等を検討する。							
18	高瀬溪谷 緑地公園	マクラ木ハウスの廃止 検討						継続 廃止	継続 廃止
		便所については、適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。マクラ木ハウスについては、廃止等について検討する。							
19	西公園 (便所)							継続	継続
		適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、今後の施設のあり方等を検討する。							
20	青島テニス コート クラブハウス	廃止等の検討						継続	廃止
		廃止等の時期について検討する。							
21	青島直売 施設	廃止の時期 の検討						廃止	廃止
		利活用に向けた転用または廃止、譲渡等について検討する。							

22	青島公園 (便所)							継続	継続
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、維持管理方法の見直し等を検討する。									
23	大町公園 (便所)							継続	継続
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。									
24	町川発電所							継続	継続
適切な維持管理、ライフサイクルコストの縮減、計画的な予防保全措置等を行い、施設の長寿命化を図る。									
25	八日町公衆トイレ							継続	継続
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、運営方法の見直し等について検討する。									
26	文化公園 (便所)							継続	継続
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、運営方法の見直し等について検討する。									
27	館ノ内教員住宅	転用等の検討・調整						継続 転用 廃止	廃止
廃止や転用等について検討する。									
28	幸町教員住宅	長寿命化策・管理方法の検討				長寿命化計画に基づく大規模改修		継続	継続
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る。									
29	桜田町教員住宅	譲渡等の検討・調整						譲渡 廃止	譲渡 廃止
譲渡や廃止等について検討する。									
30	前田教員住宅	活用についての検討・調整						継続	建替え 継続 統合
当面は安全面に留意して使用することとし、今後の方向性を検討する。									
31	大平教員住宅	今後のあり方の検討・調整						継続 廃止	継続 廃止
今後の施設のあり方について検討する。									
32	長平教員住宅	転用・廃止の検討・調整						転用 廃止	
総合管理計画の第一期の期間内に廃止を行うこととし、廃止及び除却もしくは他の事業に供するための所管替えについて検討する。									
33	俵町教員住宅	長寿命化策・管理方法・縮小等の検討				長寿命化計画に基づく大規模改修		継続	継続 廃止 譲渡 統合
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、縮小等を検討する。									
34	北原教員住宅	廃止時期の検討・調整						廃止	
総合管理計画の第一期の期間内に廃止を行うこととし、廃止及び除却等の時期について検討する。									
35	明野教員住宅	長寿命化策・管理方法の検討				長寿命化計画に基づく大規模改修		継続	継続
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図る									
36	笹尾加工所	譲渡・廃止の検討						継続	譲渡 廃止
当施設の現状や課題を踏まえ、民間への譲渡などを含め検討する。									

37	相川公衆トイレ	管理方法の検討					屋根の補修等800	継続	継続
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、当施設の現状や課題を踏まえ、運営方法の見直し等について検討する。									
38	西部加工所	譲渡検討						譲渡	譲渡廃止
譲渡の時期について検討する。									
39	旧農協(倉庫)	廃止・取り壊しの検討						廃止	
早急に除却を行う必要があり、除却の時期について検討する。									
40	旧八坂駐在所					譲渡・廃止等		譲渡廃止	譲渡廃止
当施設の老朽化等を把握し、廃止や譲渡などを検討する。									
41	旧ユニプラスチック	譲渡等の検討						譲渡	
民間への譲渡を進める。									
42	旧カレーハウス(鷹狩山山頂)	有効活用の検討						継続転用	継続転用
今後、施設のあり方を検討する。									
43	旧大黒天(鷹狩山山頂)	有効活用の検討						継続転用	継続転用
今後、施設のあり方を検討する。									
44	東部加工所	廃止等の検討			解体撤去4,000			転用廃止	
公共施設等総合管理計画の第一期の期間内に廃止又は転用の時期を検討する。									
45	大平マレットゴルフ場休憩施設(便所含む。)	譲渡等の検討						継続	継続譲渡
適切な維持管理等を行い、施設の長寿命化を図っていくこととしつつも、当施設の現状や課題を踏まえ、譲渡などを検討する。									
46	二重沢公園(炊事棟、便所)							継続	継続
適切な維持管理等を行うとともに、利用者の増加に努める。									
47	旧基幹集落センター	除却の時期の検討						継続	廃止
施設の現状や課題を踏まえ、建て替えを行わないことを基本的な考え方とし、除却等の時期について検討する。									
48	旧農産物加工所			自治会へ施設譲渡の検討				譲渡	
補助金適化法処分制限期間中(令和5年度末)は、既存施設を効率的に活用した地域振興を図ることとし、令和6年度以降の譲渡に向けて検討を進める。									
49	旧美麻支所	廃止・統合時期の検討						継続	継続廃止統合
建て替えや大規模改修を行わないことを基本とし、除却等の時期等について検討する。									
50	美麻トレーニングセンター横車庫							継続	継続
適切な維持管理等を行うこととしつつも、建替えや大規模改修等を行わないことを基本的な考え方として、廃止や転用等について検討する。									
51	旧村営バス車庫	除却の時期の検討						継続	継続廃止
建て替えや大規模改修を行わないことを基本とし、除却の時期等について検討する。									

第3章 フォローアップの実施方針、市民等への情報提供

1 フォローアップの実施方針

本計画の推進にあたっては、施設管理担当課において計画した内容の着実な実施を図るとともに、大町市公共施設等総合管理推進本部において計画の進行管理を行い、PDCAサイクルのもと、計画の見直しを図ります。

また、公共施設マネジメントのあり方、経営的視点に立った総量の最適化、維持管理手法及びコストなどに対する職員意識の向上に努めます。

2 市民や施設利用者への情報提供

公共施設等の適正配置の検討にあたっては、市民や施設利用者に対し、適切な情報提供を行い、市全体で共有化を図ります。